

壁掛2パイプ取付ロスナイ 板厚3mmのアルミパネルへの取付方法例

壁掛ロスナイは、製品を取付ける壁の壁厚が50mm以上必要ですが、窓パネルなどの板厚3mmのアルミパネルへ製品を取付ける特殊な取付方法について、取付方法例を紹介します。

製品本体の機種によって、取付可能な室外フードの種類が限定されます。

(室外フードの取付ネジ穴位置と本体とが干渉するため)

下表に組合せ可能な室外フードを示します。各組合せの施工方法は、それぞれに対応したページをご覧ください。

製品本体および室外フードの組合せ一覧

| 機種群 | 本体形名 | | | 組合せ可能な 室外フード (※1) | 有効換気量[m ³ /h] | | | | 施工方法 参照 ページ | |
|-------------------|----------|---------------|-----------------|--------------------------------------|--------------------------|------------------|----------------|--------|----------------------|----|
| | パイプ 径 | 製品 本体 幅 | ドレン パン 有無 | | 強 | 弱 | 強 | 弱 | | |
| | | | | | (急速) 50[Hz] | (ロスナイ) 60[Hz] | (急速) 60[Hz] | (ロスナイ) | | |
| 1 | φ75 | 550 mm | 無し | VL-16U3 VL-16EU3 | OP-100CVSタイプ(丸形・ステンレス製) | | | | I (P.2~5) | |
| | | | | | P-100CVS6 | 77 | 46 | 75 | | 42 |
| | | | | | P-100CVSQ6 | 77 | 46 | 75 | | 42 |
| | | | | | P-100CVSD6 | 73 | 44 | 71 | | 40 |
| | | | | | P-100CVSQD6 | 73 | 44 | 71 | | 40 |
| OP-140BN2(防音・鋼板製) | | | | II(※2) (P.6~9) | | | | | | |
| P-140BN2 | 69 | 41 | 67 | | 37 | | | | | |
| 2 | φ75 | 620 mm | 有り | VL-16U3(-BE)-D VL-16EU3(-BE)-D | OP-100CVSタイプ(丸形・ステンレス製) | | | | III(※3) (P.10~15) | |
| | | | | | P-100CVS6 | 79 | 51 | 79 | | 48 |
| | | | | | P-100CVSQ6 | 79 | 51 | 79 | | 48 |
| | | | | | P-100CVSD6 | 75 | 48 | 75 | | 46 |
| | | | | | P-100CVSQD6 | 75 | 48 | 75 | | 46 |
| OP-140BN2(防音・鋼板製) | | | | IV (P.16~19) | | | | | | |
| P-140BN2 | 72 | 47 | 72 | | 43 | | | | | |
| 3 | φ100 | 620 mm | 有り | VL-18U3(-BE/-B)-D VL-18EU3(-BE)-D | OP-100CVSタイプ(丸形・ステンレス製) | | | | V(※4) (P.20~24) | |
| | | | | | P-100CVS6 | 100 | 55 | 111 | | 51 |
| | | | | | P-100CVSQ6 | 100 | 55 | 111 | | 51 |
| OP-140BN2(防音・鋼板製) | | | | VI (P.25~28) | | | | | | |
| P-140BN2 | 91 | 50 | 101 | | 46 | | | | | |
| 4 | φ100 | 620 mm | 無し | VL-18EUH3 VL-18URH3 VL-200UA5 | OP-100CVSタイプ(丸形・ステンレス製) | | | | VII (P.29~32) | |
| | | | | | P-100CVS6 | — | 47 | — | | 43 |
| | | | | | P-100CVSQ6 | — | 47 | — | | 43 |
| | | | | | P-100CVSD6 | — | 45 | — | | 41 |
| | | | | | P-100CVSQD6 | — | 45 | — | | 41 |
| | | | | | OP-100CVP3(丸形・プラスチック製) | | | | VIII (P.33~36) | |
| | | | | | P-100CVP3(※5) | — | 47 | — | | 43 |
| OP-140BN2(防音・鋼板製) | | | | IX (P.37~39) | | | | | | |
| P-140BN2 | — | 43 | — | | 39 | | | | | |

上表の注意点

※1 表に記載の無い角形ステンレス製フードP-100VSQ5、P-100VSQD5、P-100VSSQ5は、
室外フードの取付ネジ穴位置と本体が干渉するため、取付できません。

※2 施工方法II(VL-16U3タイプ+P-140BN2)の場合、室外フードP-140BN2に穴あけ加工が必要となります。

※3 施工方法III(VL-16U3-Dタイプ+P-100CVSタイプ)の場合、本体取付板とパイプ取付板に穴あけ加工が必要となります。

※4 施工方法V(VL-18U3-Dタイプ+P-100CVSタイプ)の場合、本体取付板とパイプ取付板に穴あけ加工が必要となります。

※5 P-100CVP3は、パイプ径φ75の製品には取付できません。

(パイプ切断長が短いため、パイプ表面のネジ山部が無くなり、室外フードのナットスペーサーが取付できません。)

P-140BN2は全ての機種に取付可能ですが、有効換気量が若干少なくなります。

本体と組合せる室外フードにより、有効換気量は異なります。

■ご注意

1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。

2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。

※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。

※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
当社は一切の責任を負いません。

※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで壁と固定してください。

3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、

当社は一切の責任を負いません。

※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

I. VL-16U3タイプとP-100CVSタイプを組み合わせた場合

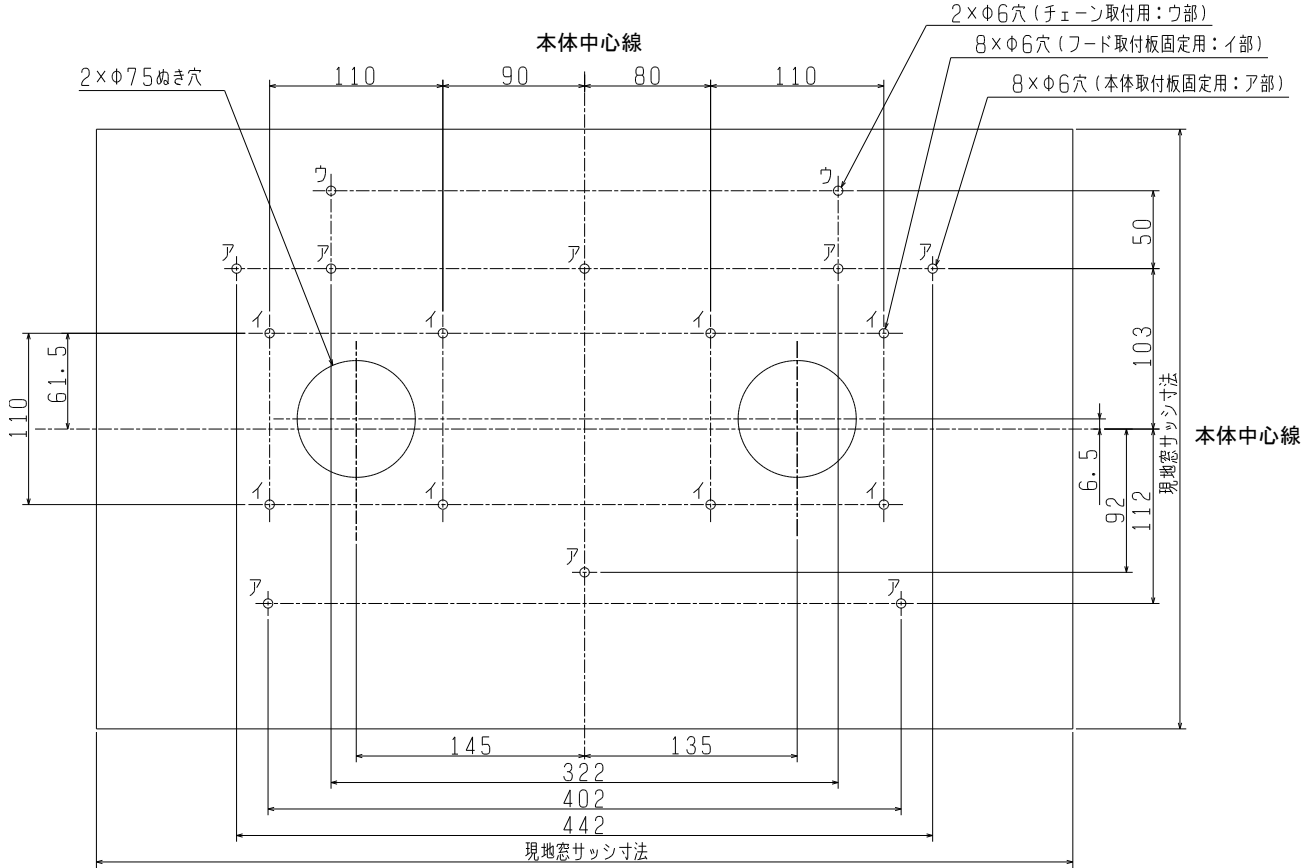
※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

| | |
|---|---|
| ■製品本体対象機種 VL-16U3 VL-16EU3 | ■室外フード対象機種 P-100CVS6 P-100CVSQ6 P-100CVSD6 P-100CVSQD6 |
|---|---|

※施工手順中の室外フードはP-100CVSD6を使用しています。

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板を、アルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

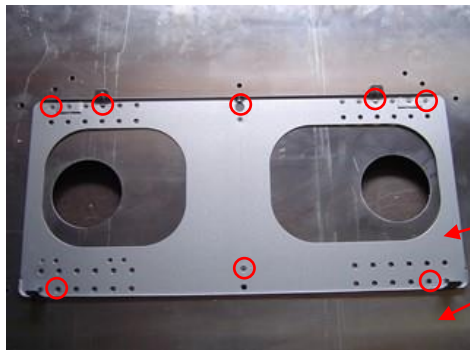
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

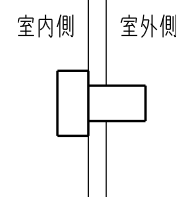
全体図(○印が固定箇所)



拡大図(一部)



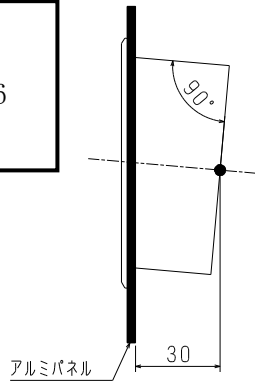
<ボルト方向>



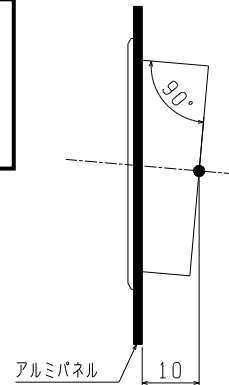
本体取付板
アルミパネル

3. 給排気パイプを切断する。

室外フード
P-100CVS6
P-100CVSQ6
の場合

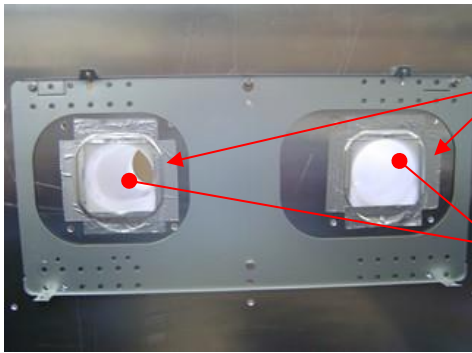


室外フード
P-100CVSD6
P-100CVSQD6
の場合

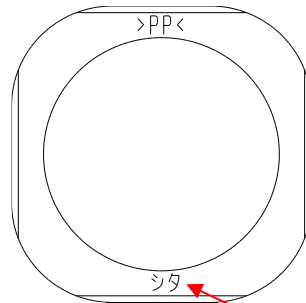


※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。

4. 給排気パイプを製品本体同梱のアルミテープでアルミパネル(Φ75穴)に固定する。
※給排気パイプは刻印「シタ」が下側にくるように取付けてください。

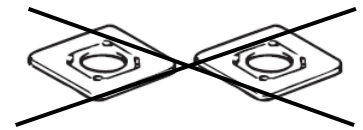


<給排気パイプ>



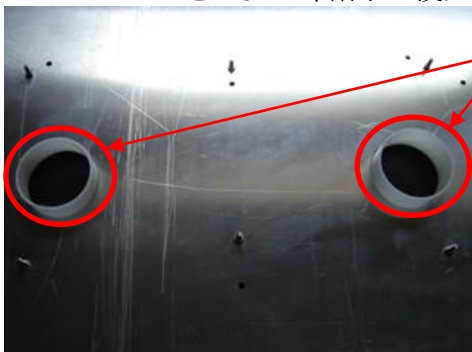
【ご注意】

・本取付方法では、製品本体同梱のパイプ取付板(2個)は使用しません。



【室外側】

5. 室外側の給排気パイプとアルミパネルのすき間を全周市販のコーキング材でコーキングする。
※コーキングをしないと、雨水が浸入します。



6. フード取付板に室外フード同梱のパッキンを貼り付ける。
※室外フードによってパッキンの種類が異なります。室外フードの据付説明書に従って貼り付けてください。



7. フード取付板および水切板を、アルミパネルのフード取付板固定用穴(1項寸法図イ部の穴4箇所×2)に市販のボルトナットおよびワッシャーで取付ける。

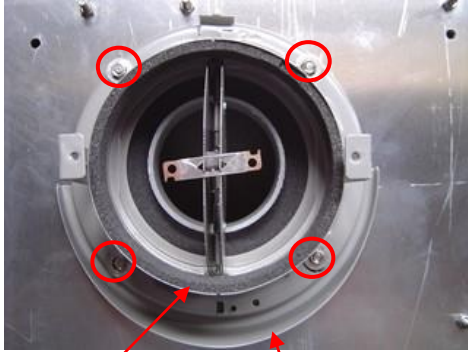
※ボルトナットおよびワッシャーの仕様

ボルトナット・・・ 材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長 25mm(～50mm)

ワッシャー・・・ 材質:SUS、内径:Φ6～8mm、外径:Φ14～17mm、板厚:1～2mm

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



フード取付板

水切板

固定部拡大図



ボルトナット

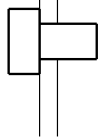
ワッシャー

フード取付板取付状態図(給排)



<ボルト方向>

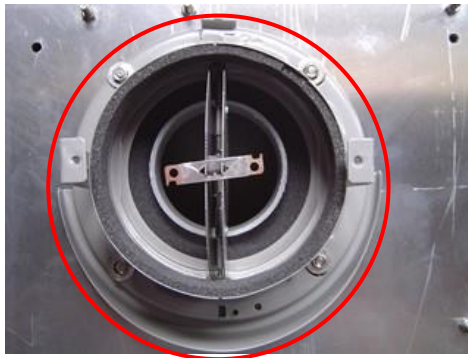
室内側 室外側



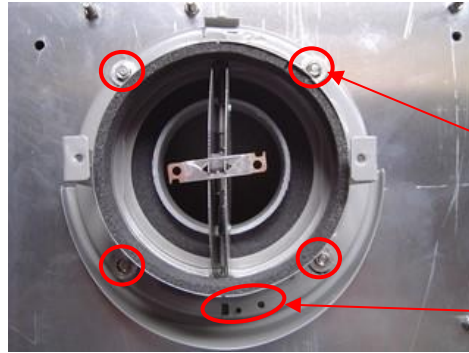
8. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①フード取付板(水切板)とアルミパネル隙間全周



②フード取付板固定ボルトナット部(4箇所)と未使用穴



ボルトナット固定部

未使用穴

※室外フードによっては未使用穴位置が異なりますが未使用穴は全てコーキングで塞いでください。

③本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)



9. フード部を取付ける。
※取り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

室外側完成状態図



【室内側】

10. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)
11. 製品本体を取付ける。
※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
当社は一切の責任を負いません。
※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

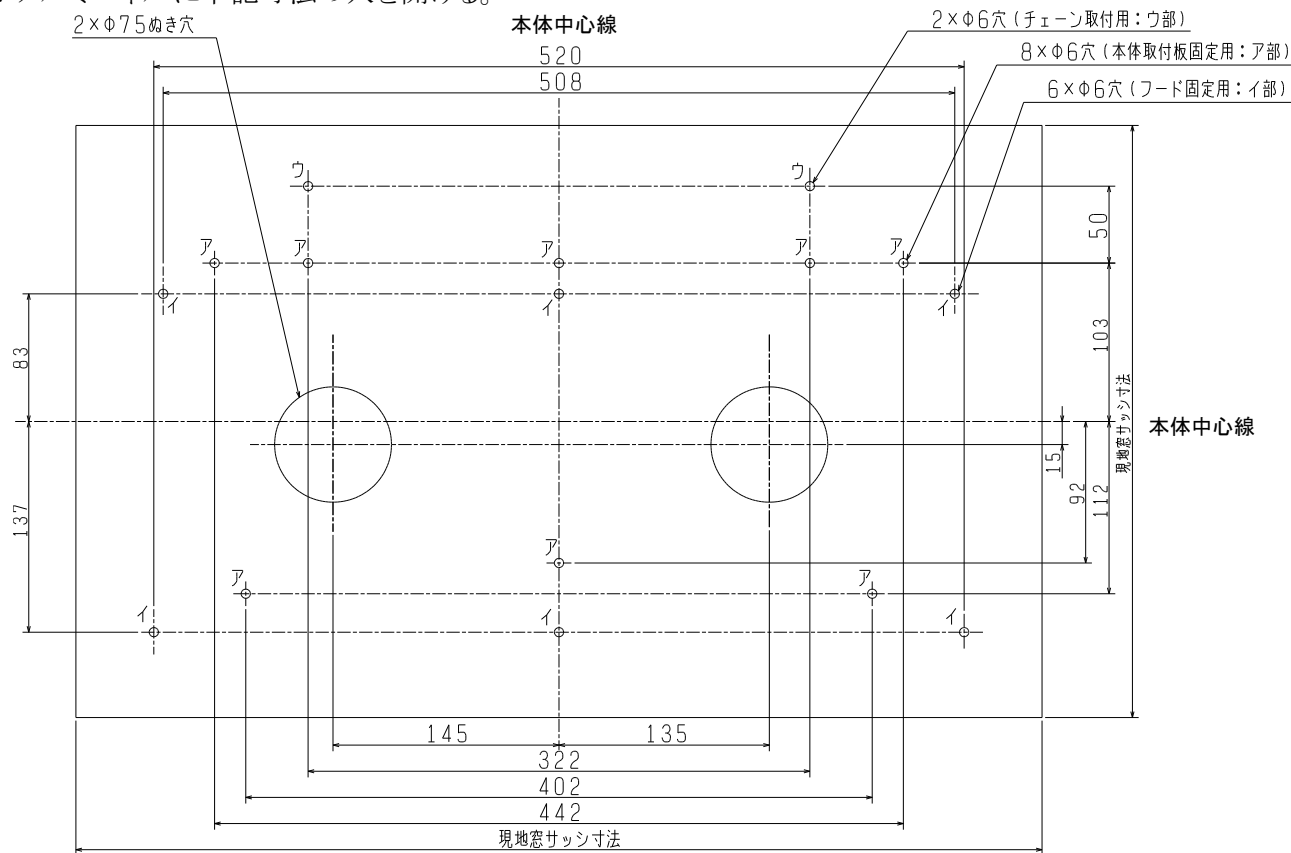
II. VL-16U3タイプとP-140BN2を組み合わせた場合

※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

| | |
|---|-------------------------------|
| ■製品本体対象機種 VL-16U3 VL-16EU3 | ■室外フード対象機種 P-140BN2 |
|---|-------------------------------|

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板をアルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

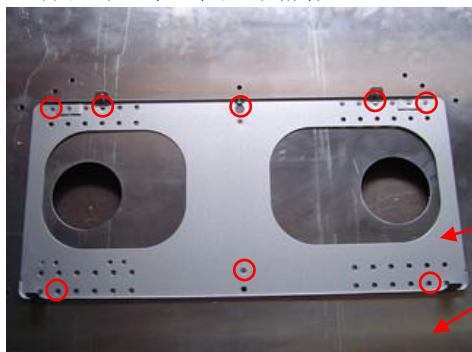
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



本体取付板

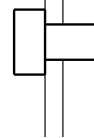
アルミパネル

拡大図(一部)

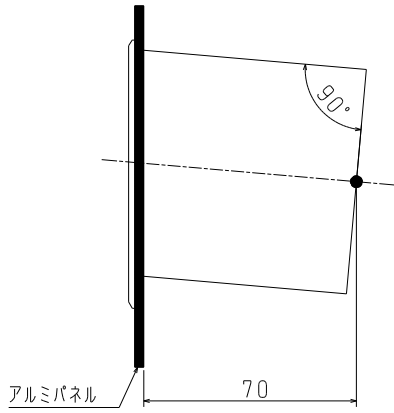


<ボルト方向>

室内側 | 室外側



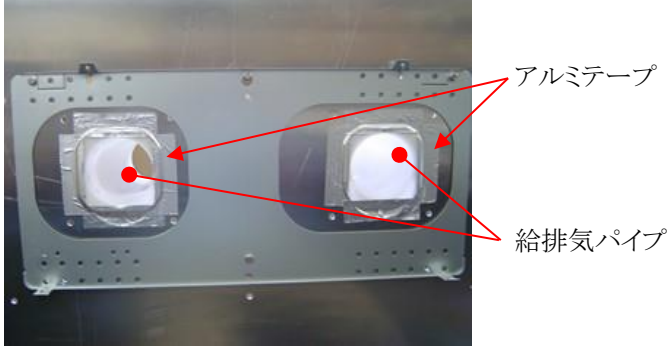
3. 給排気パイプを切断する。



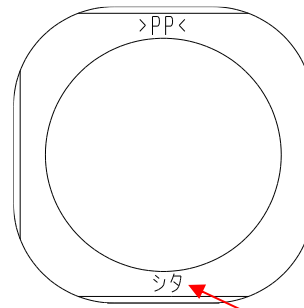
※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
 ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。

4. 給排気パイプを製品本体同梱のアルミテープでアルミパネル(Φ75穴)に固定する。

※給排気パイプは刻印「シタ」が下側に来るように取付けてください。

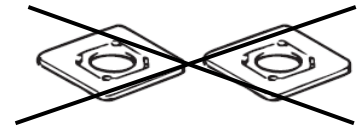


<給排気パイプ>



【ご注意】

・本取付方法では、製品本体同梱のパイプ取付板(2個)は使用しません。

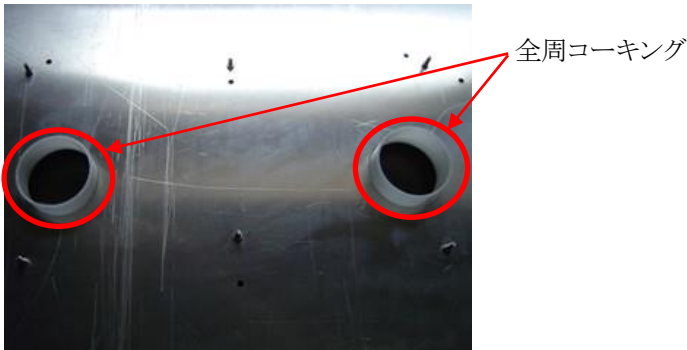


【室外側】

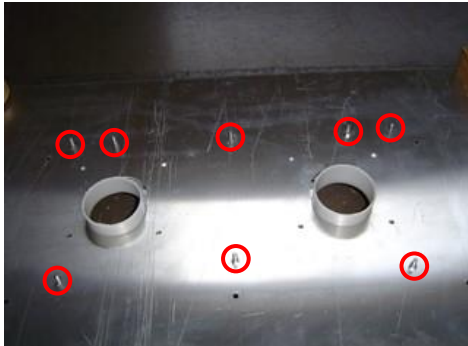
5. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

① 室外側アルミパネルと給排気パイプの隙間全周



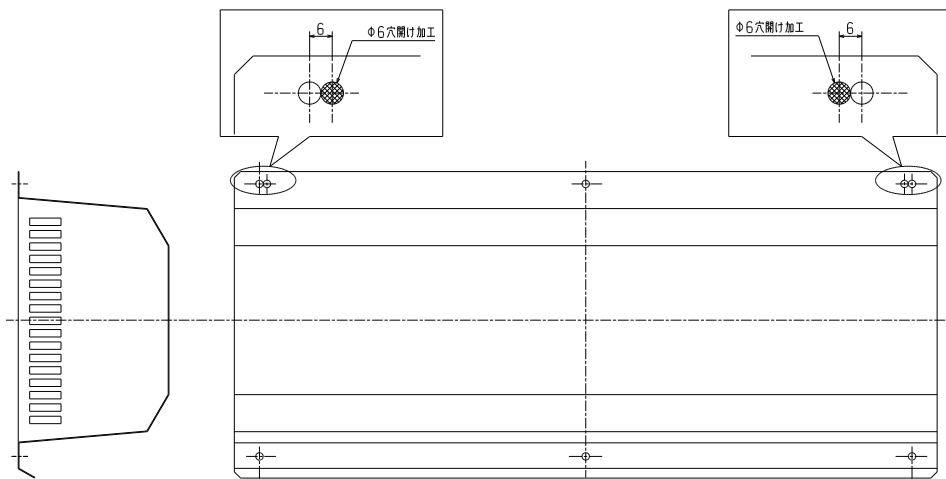
② 室外側の本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)



6. 同梱のパッキンを給排気パイプに貼り付ける。

※貼り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

7. 室外フードに下図の寸法で穴開け加工する。



8. フードをアルミパネルのフード固定用穴(1項寸法図イ部6箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)

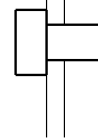


拡大図(一部)



<ボルト方向>

室内側 室外側



拡大図(穴開け加工部:左)

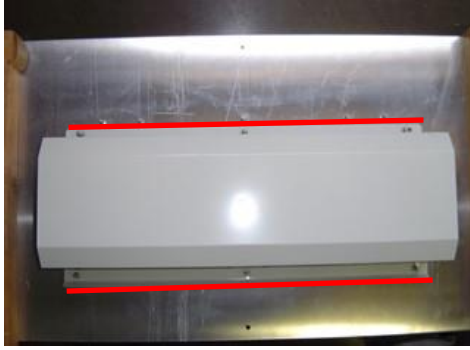


拡大図(穴開け加工部:右)

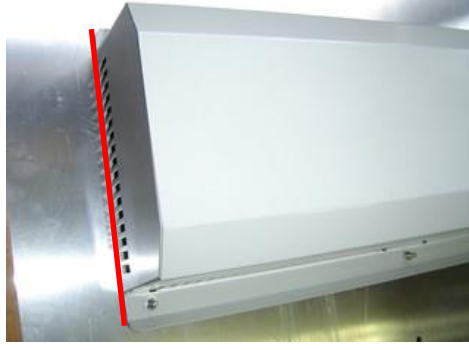


9. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
 ※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

① 室外フードとアルミパネル周り全周
 上面、下面



左側面



右側面



② 室外フード固定ボルトナット部 (6箇所)
 ※穴開け加工部は、現行穴も塞がるように
 コーキングしてください。



加工穴 現行穴



【室内側】

10. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
 ※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで
 壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)
11. 製品本体を取付ける。
 ※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
 ※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
 ※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
 当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
 当社は一切の責任を負いません。
 ※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

Ⅲ. VL-16U3-DタイプとP-100CVSタイプを組み合わせた場合

※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

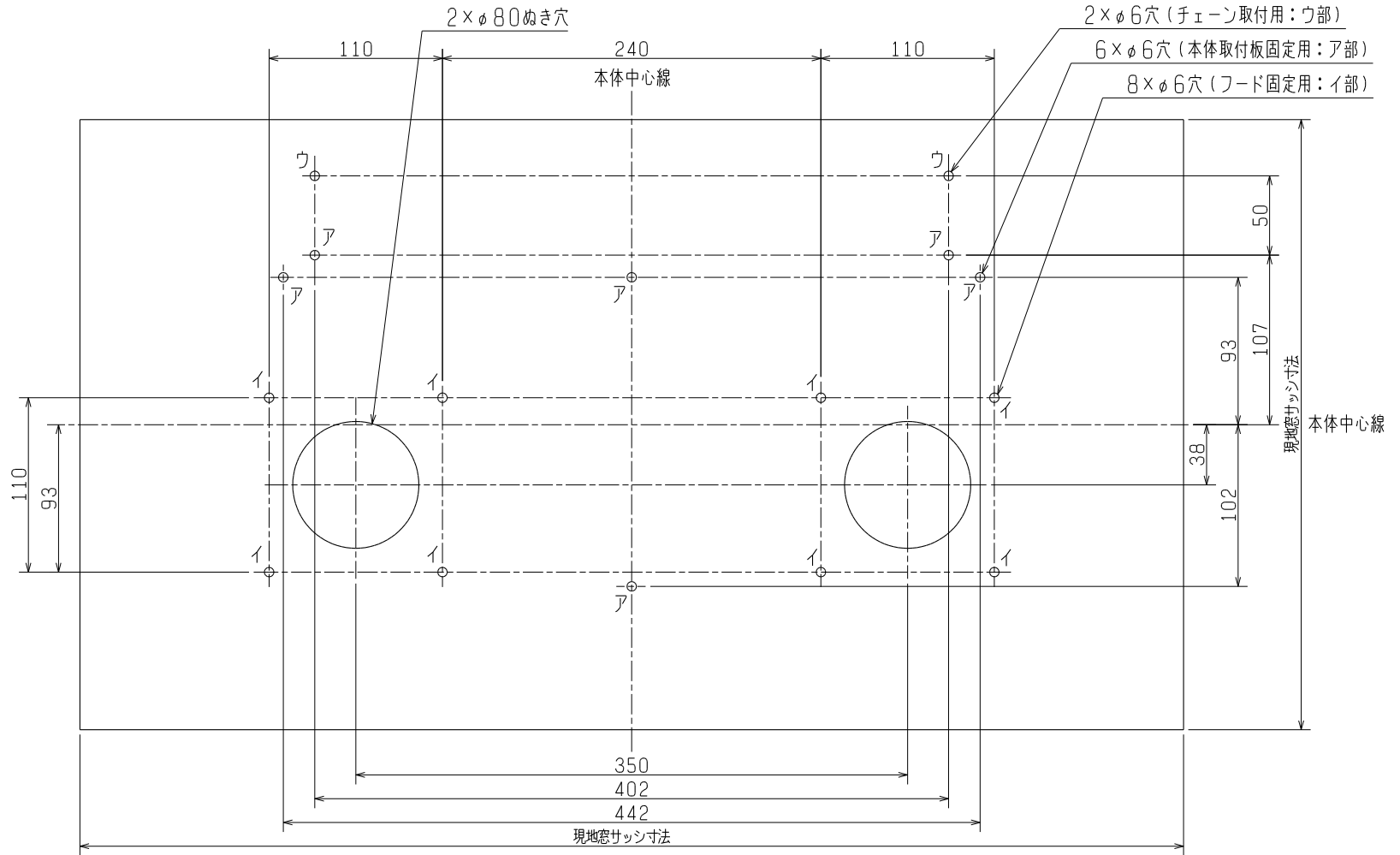
■製品本体対象機種
 VL-16U3-D
 VL-16U3-BE-D
 VL-16EU3-D
 VL-16EU3-BE-D

■室外フード対象機種
 P-100CVS6
 P-100CVSQ6
 P-100CVSD6
 P-100CVSQD6

※施工手順中の室外フードはP-100CVSD6を使用しています。

■施工手順

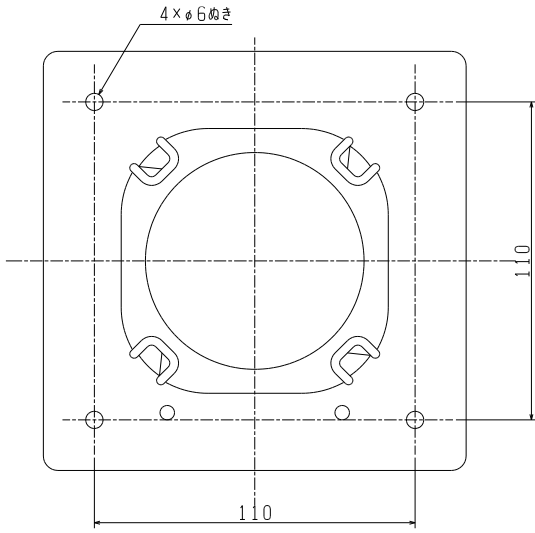
1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

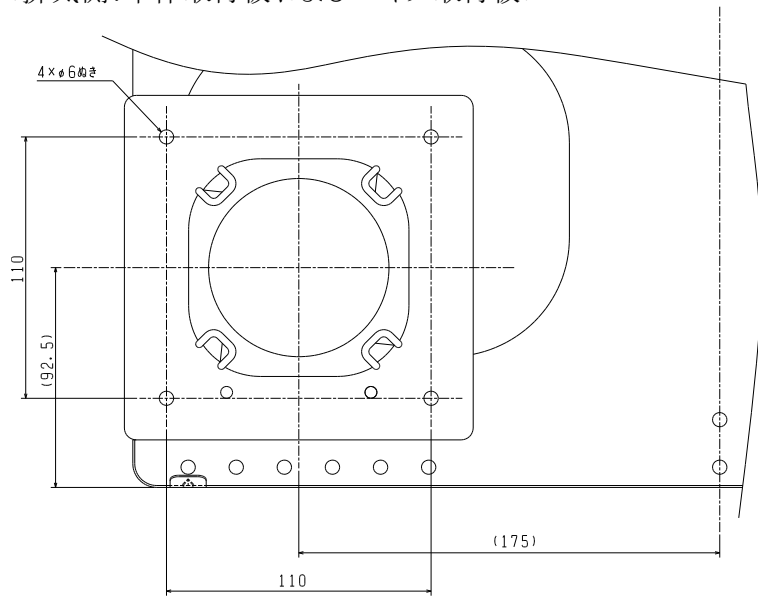
2. 本体取付板およびパイプ取付板に、下記加工を行う。

①パイプ取付板(単品)の穴開け加工

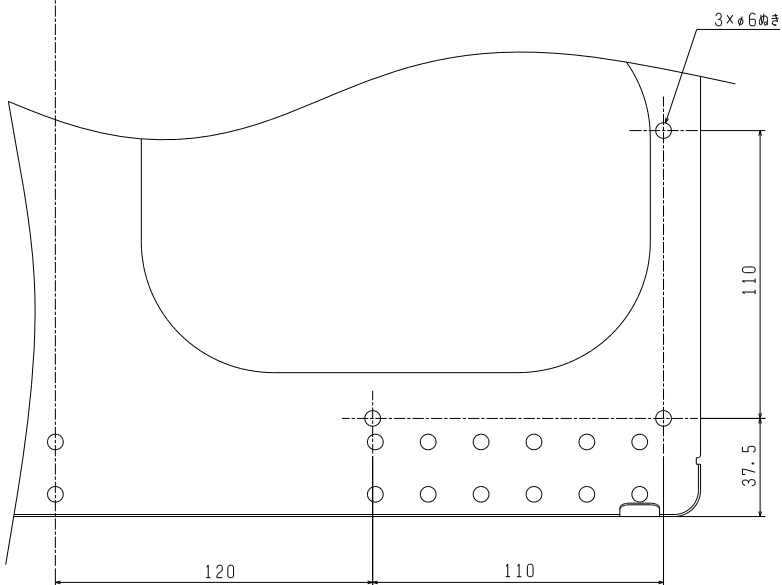


②本体取付板およびパイプ取付板(一体型)の穴開け加工

<排気側:本体取付板およびパイプ取付板>



<給気側:本体取付板のみ>



3. 本体取付板をアルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴6箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

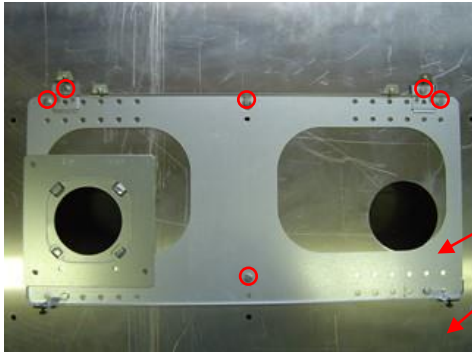
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

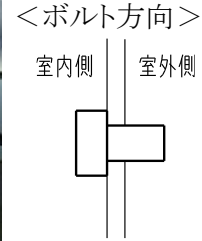
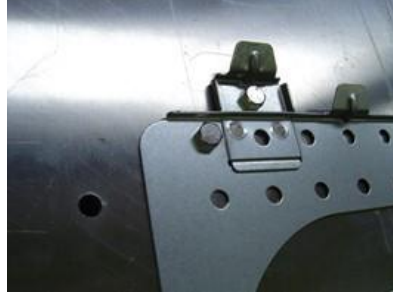
※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



本体取付板
アルミパネル

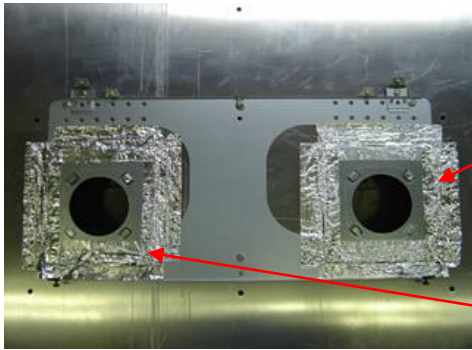
拡大図(一部)



4. パイプ取付板(給気側)をアルミパネルの穴(Φ80)に合せ、製品本体同梱のアルミテープで取付ける。

※アルミテープは、排気側も貼り付けてください。

※パイプ取付板は、刻印「オモテ」が室内側になるように取付けてください。



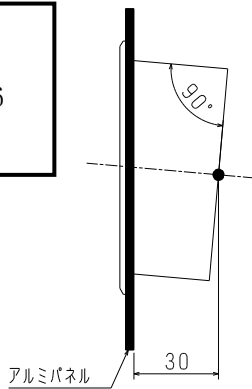
給気側
排気側



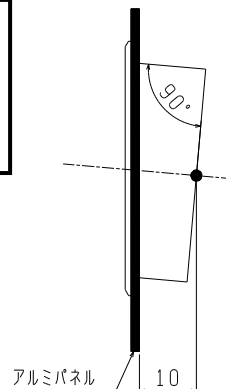
刻印「オモテ」

5. 給排気パイプを切断する。

室外フード
P-100CVS6
P-100CVSQ6
の場合



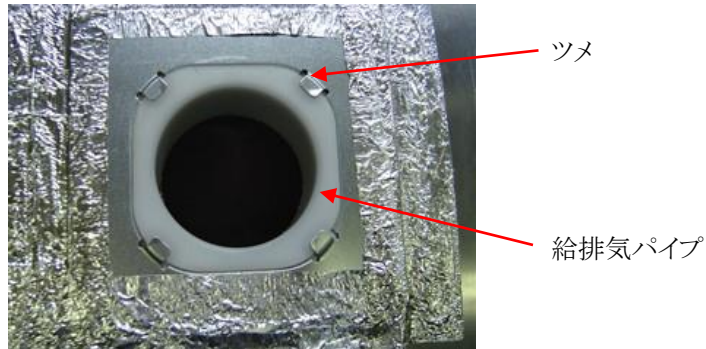
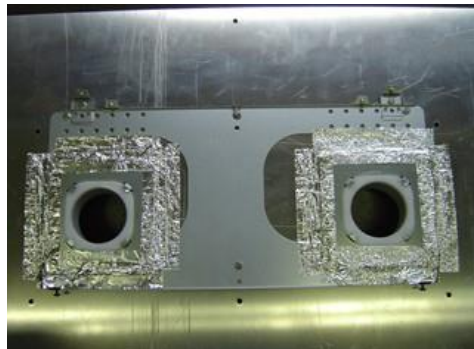
室外フード
P-100CVSD6
P-100CVSQD6
の場合



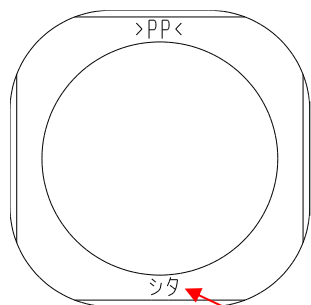
※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。

※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。

6. 給排気パイプをパイプ取付板に取付ける。
 ※給排気パイプはパイプ取付板のツメに必ず引っ掛けてください(4箇所とも)
 ※給排気パイプは、刻印「シタ」が下側になるように取付けてください。



<給排気パイプ>



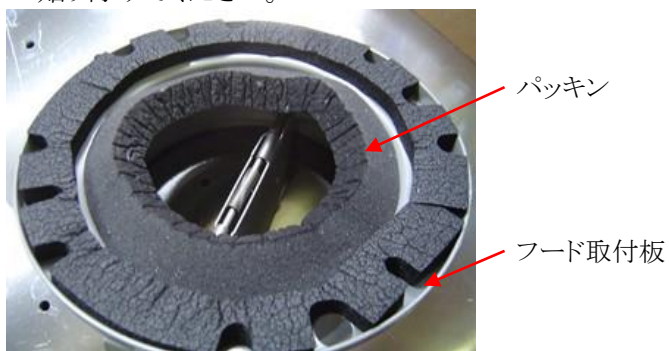
この刻印が下側

【室外側】

7. 室外側の給排気パイプとアルミパネルのすき間を全周市販のコーキング材でコーキングする。
 ※コーキングをしないと、雨水が浸入します。



8. 同梱のパッキンをフード取付板に貼り付ける。
 ※室外フードによってパッキンの種類が異なります。室外フードの据付説明書に従って貼り付けてください。



9. フード取付板および水切板を、アルミパネルのフード取付板固定用穴(1項寸法図イ部の穴4箇所×2)に市販のボルトナットおよびワッシャーで取付ける。

※ボルトナットおよびワッシャーの仕様

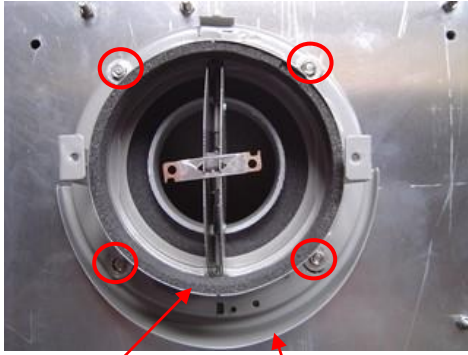
ボルトナット・・・ 材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長 25mm(～50mm)

ワッシャー・・・ 材質:SUS、内径:Φ6～8mm、外径:Φ14～17mm、板厚:1～2mm

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

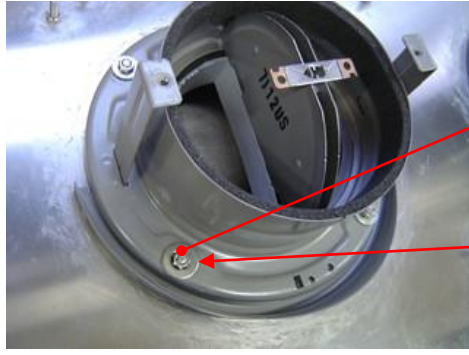
※4項のアルミテープ貼付けにより穴が塞がってしまいますが、ボルトナット固定部の穴はアルミテープを貫通させて取付けてください。

全体図(○印が固定箇所)



フード取付板 水切板

固定部拡大図



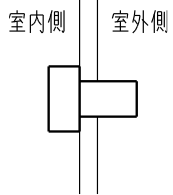
ボルトナット

ワッシャー

フード取付板取付状態図(給排)



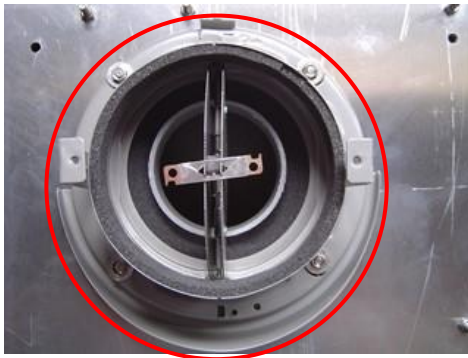
<ボルト方向>



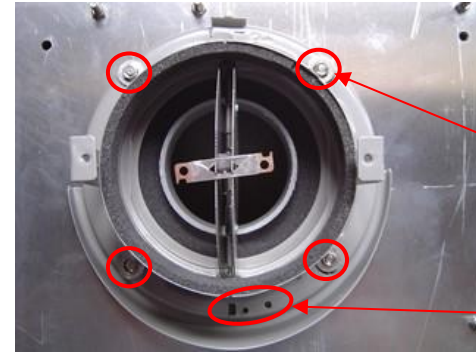
10. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①フード取付板(水切板)とアルミパネル隙間全周



②フード取付板固定ボルトナット部(4箇所)と未使用穴

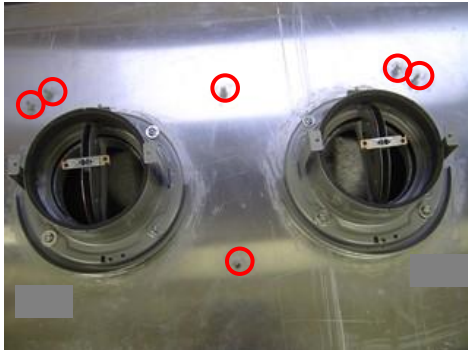


ボルトナット固定部

未使用穴

※室外フードによっては未使用穴位置が異なりますが未使用穴は全てコーキングで塞いでください。

③本体取付板固定ボルトナット部(6箇所)



11. フード部を取付ける。
※取り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

室外側完成状態図



【室内側】

12. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)
13. 製品本体を取付ける。
※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、当社は一切の責任を負いません。
※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

IV. VL-16U3-DタイプとP-140BN2を組み合わせた場合

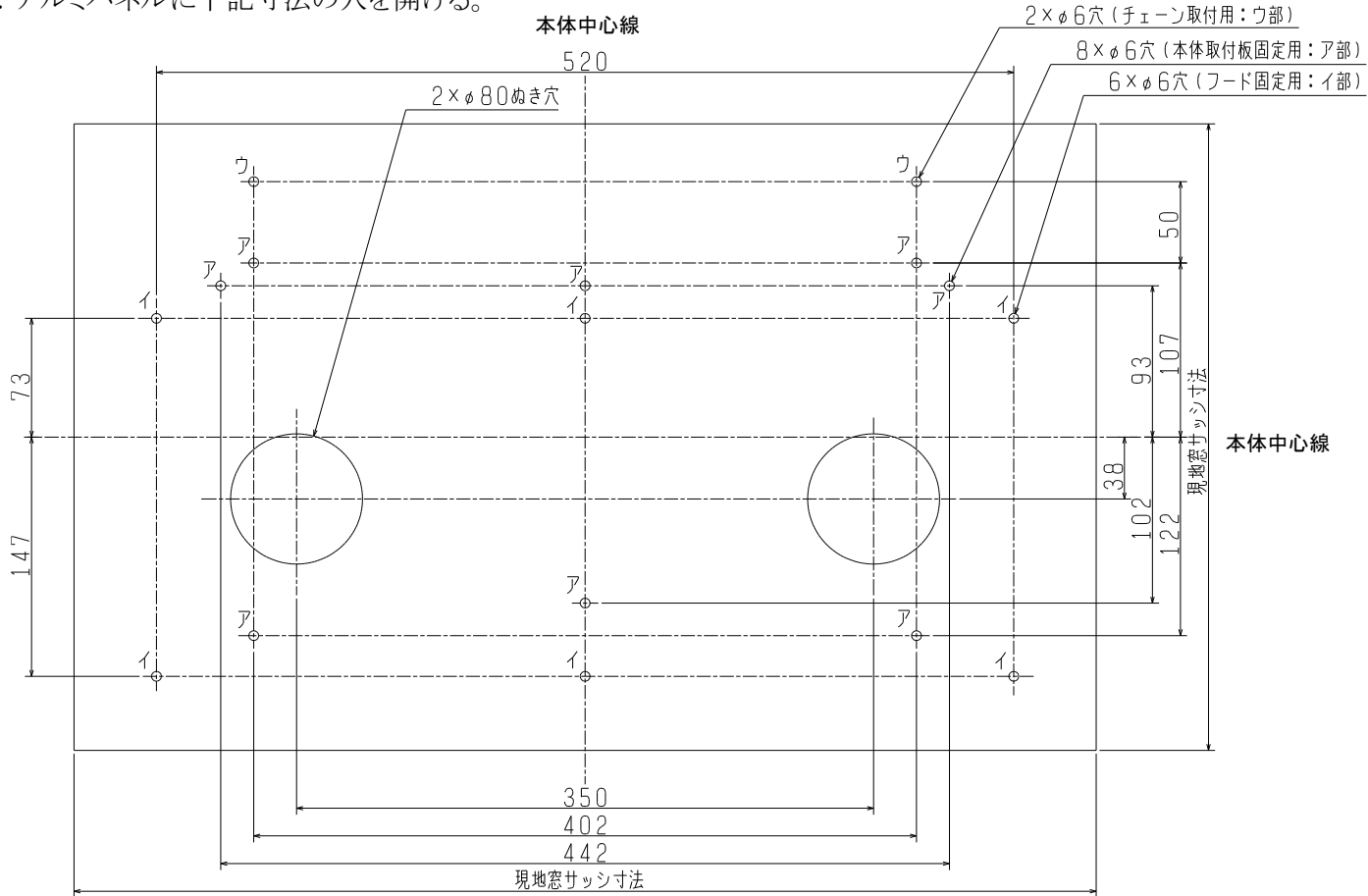
※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

■製品本体対象機種
 VL-16U3-D
 VL-16U3-BE-D
 VL-16EU3-D
 VL-16EU3-BE-D

■室外フード対象機種
 P-140BN2

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板をアルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

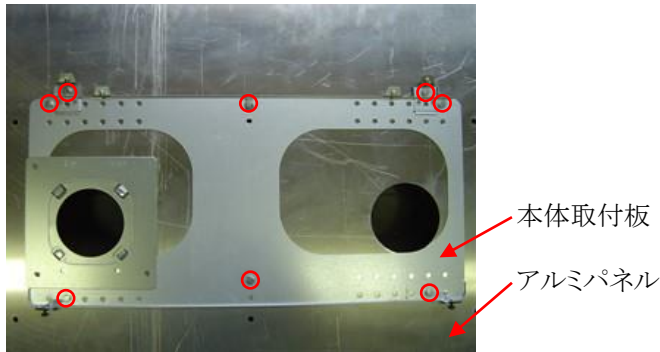
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

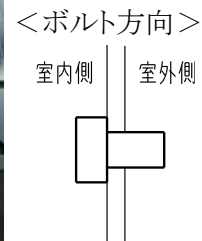
※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

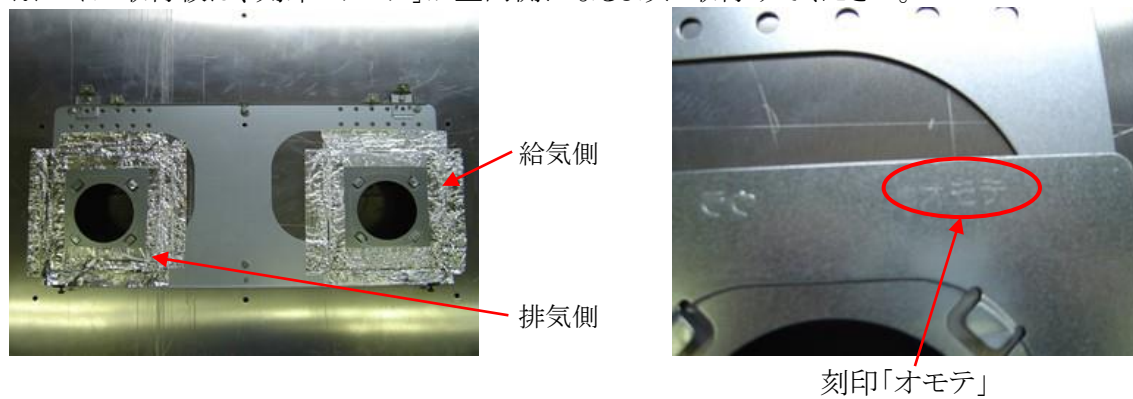
全体図(○印が固定箇所)



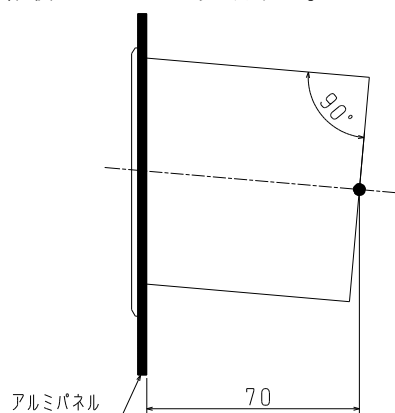
拡大図(一部)



3. パイプ取付板(給気側)をアルミパネルの穴(Φ80)に合せ、製品本体同梱のアルミテープで取付ける。
 ※アルミテープは、排気側も貼り付けてください。
 ※パイプ取付板は、刻印「オモテ」が室内側になるように取付けてください。

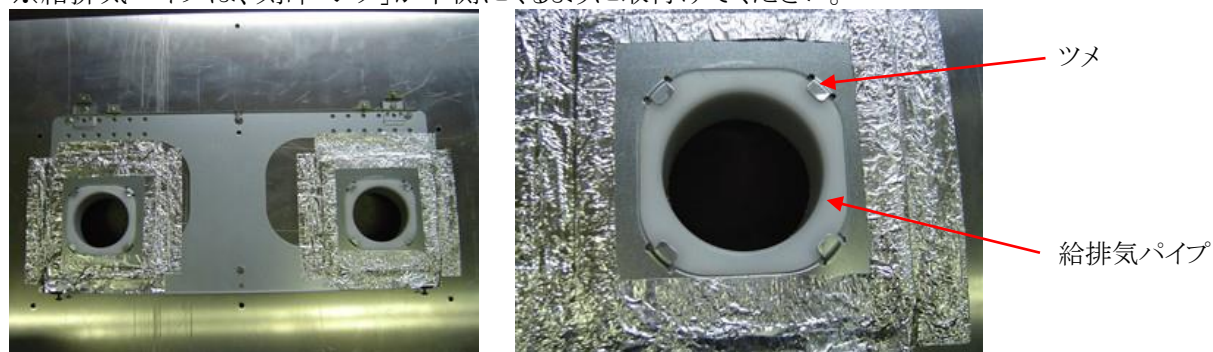


4. 給排気パイプを切断する。

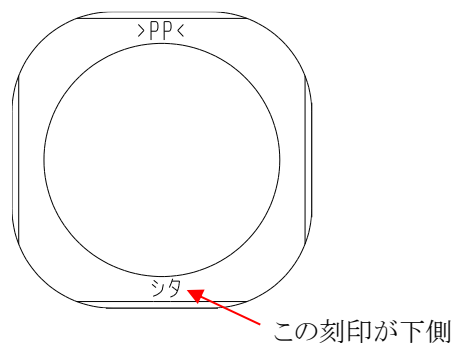


- ※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
 ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。

5. 給排気パイプをパイプ取付板に取付ける。
 ※給排気パイプはパイプ取付板のツメに必ず引っ掛けてください(4箇所とも)
 ※給排気パイプは、刻印「シタ」が下側にくるように取付けてください。



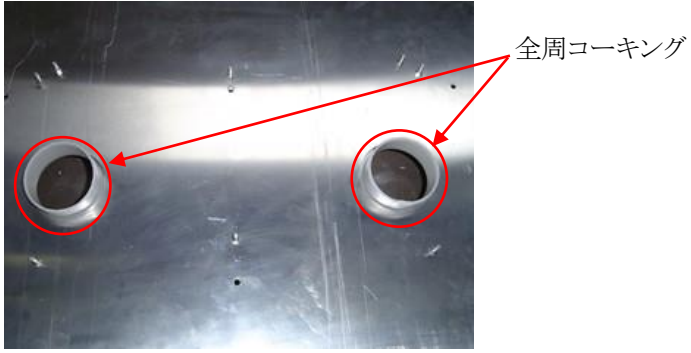
<給排気パイプ>



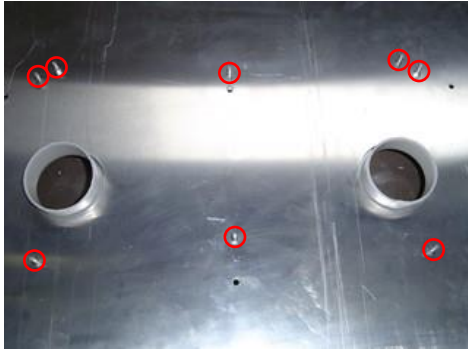
【室外側】

6. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①室外側アルミパネルと給排気パイプの隙間全周



②室外側の本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)

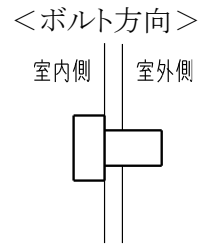


7. 同梱のパッキンを給排気パイプに貼り付ける。
※貼り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。
8. フードをアルミパネルのフード固定用穴(1項寸法図イ部6箇所)に市販のボルトナットで取付ける。
※ボルトナット仕様
材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上
※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



拡大図(一部)



9. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

① 室外フードとアルミパネル周り全周
上面、下面



左側面



右側面



② 室外フード固定ボルトナット部 (6箇所)



【室内側】

10. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)
11. 製品本体を取付ける。
※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、当社は一切の責任を負いません。
※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

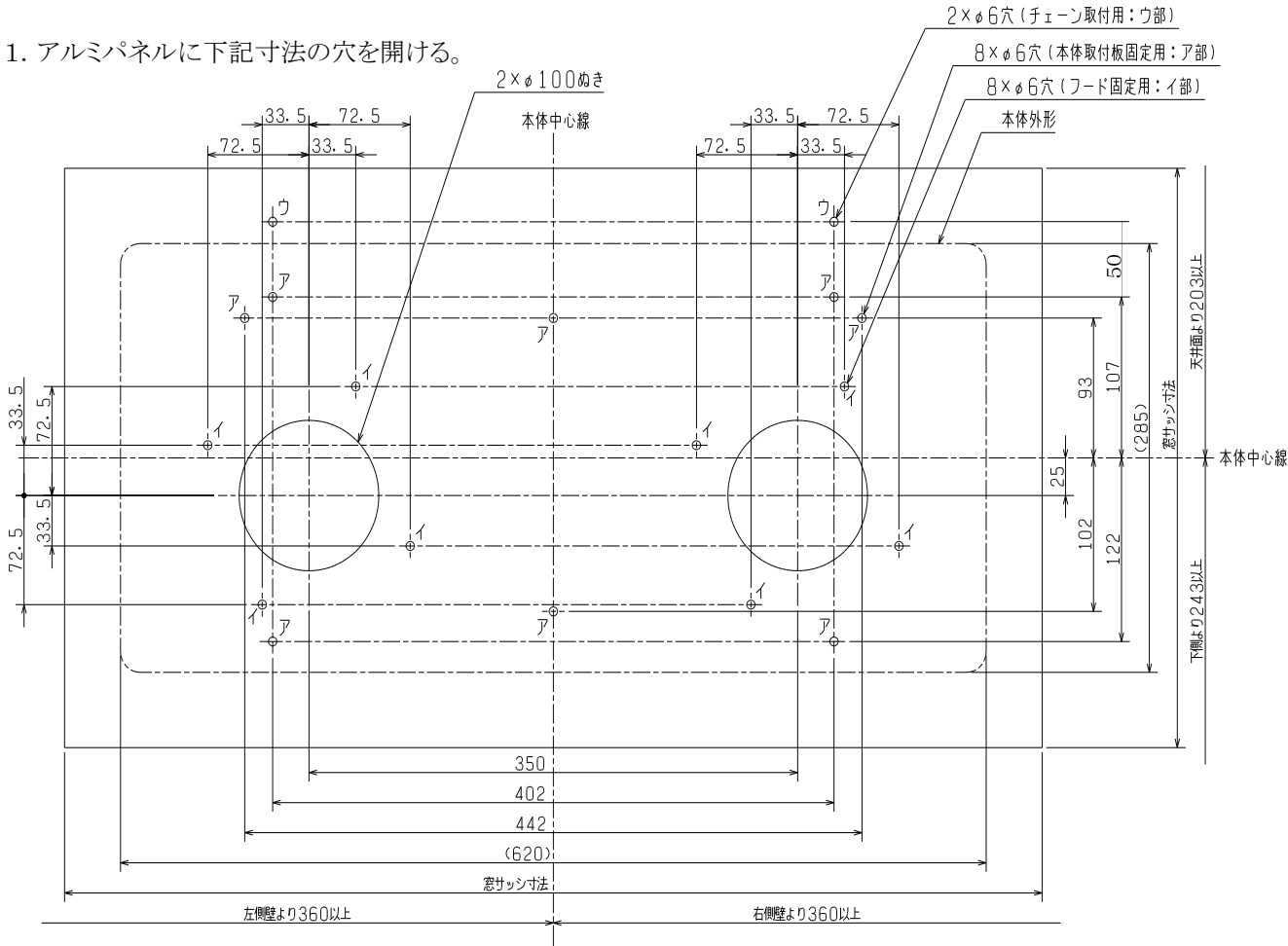
V. VL-18U3-DタイプとP-100CVSタイプを組み合わせた場合

- 製品本体対象機種
 VL-18U3-D
 VL-18U3-BE-D
 VL-18U3-B-D
 VL-18EU3-D
 VL-18EU3-BE-D

- 室外フード対象機種
 P-100CVS6
 P-100CVSQ6

※防火ダンパー付フードは取付できません。

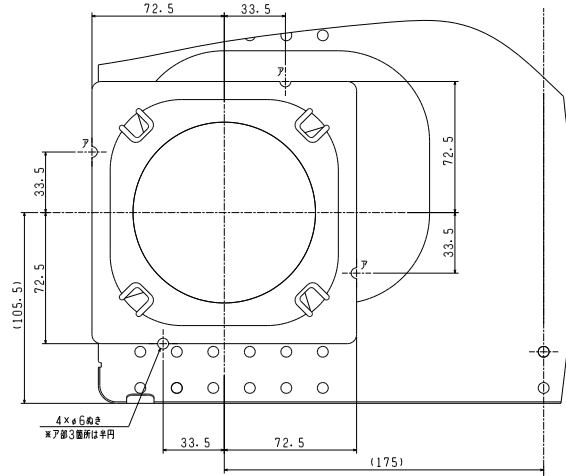
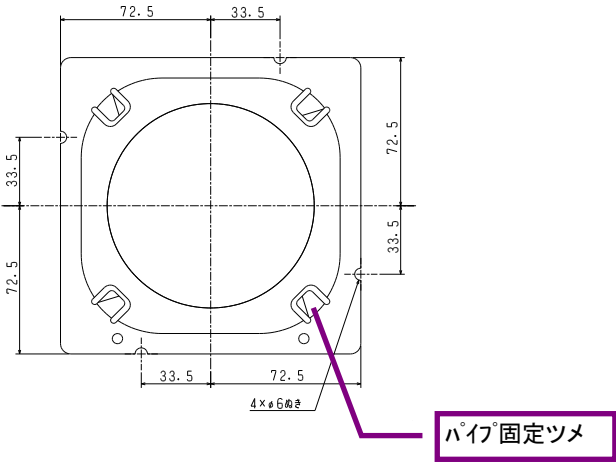
1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



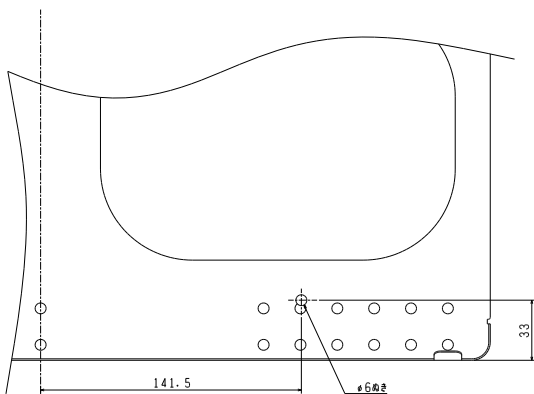
2. 本体取付板およびパイプ取付板に下記加工を行う

①パイプ取付板単品(給気側)の穴開け加工

②本体取付板およびパイプ取付板(一体型)の穴開け加工
 <排気側:本体取付板およびパイプ取付板>



<給気側:本体取付板のみ>



上図のように取付板に穴あけ加工が必要です。

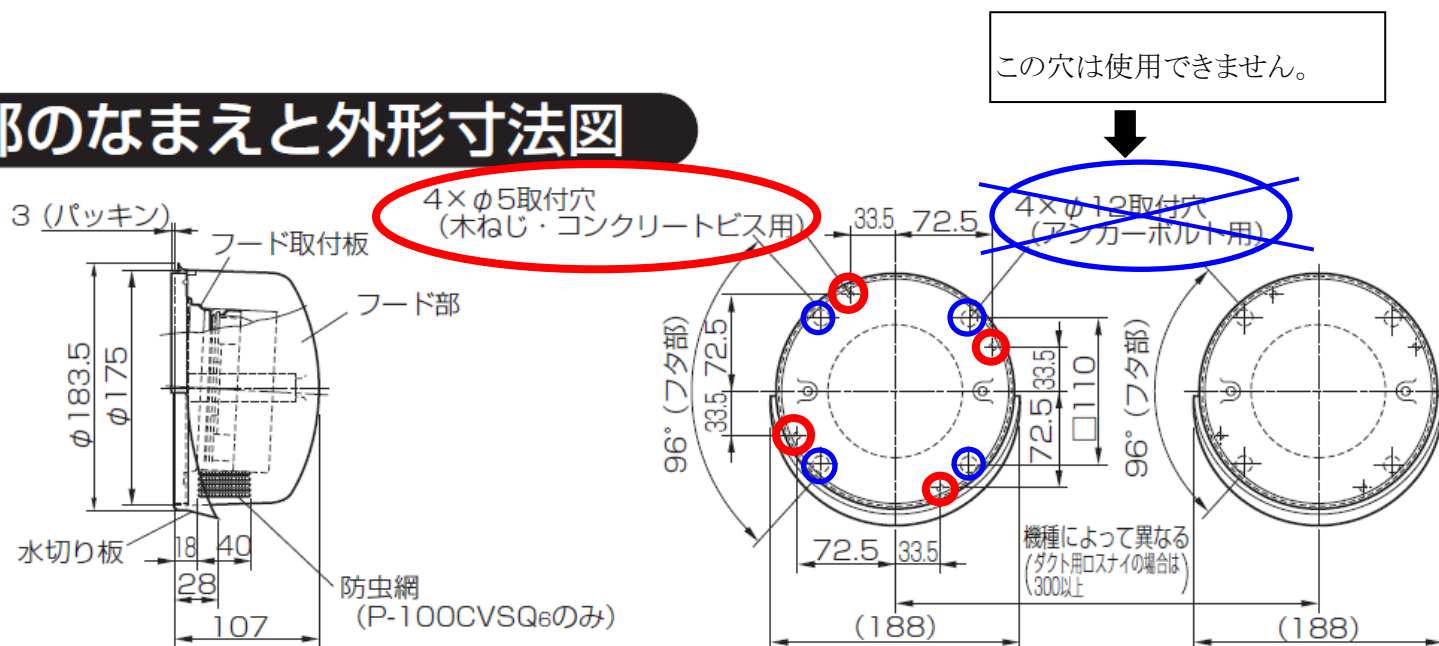
フードには、木ねじ・コンクリートビス用穴(4箇所)とアンカーボルト用穴(4箇所)がありますが、ここでは木ねじ用穴(4箇所)のみが使用可能です。

木ねじ用穴はΦ5の為、ボルトナットもM5以下が必要となります。

※フードのアンカーボルト用穴の位置は、パイプ固定ツメ位置とボルト頭が干渉する位置であるため、アンカーボルト用穴を使ってネジ締めすることはできません。

※防火ダンパー付フード(P-100CVS(Q)D6)は、アンカーボルト用穴(4箇所)があるのみで、木ねじ用穴がない為、取付はできません。

各部のなまえと外形寸法図



【室内側】

3. 本体取付板をアルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

※ボルトナット仕様

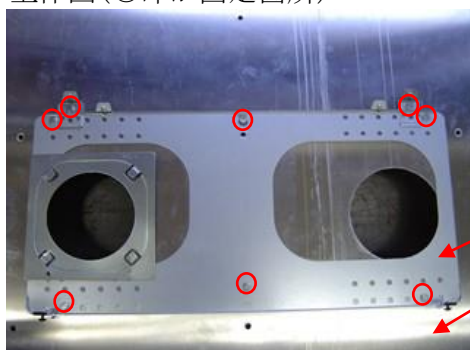
材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10~15mm

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

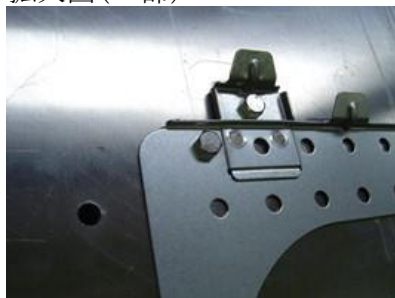
※ボルトの長さが15mmを超えますと、ボルトが室外フードに干渉して室外フードが取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



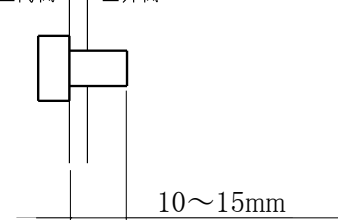
本体取付板
アルミパネル

拡大図(一部)

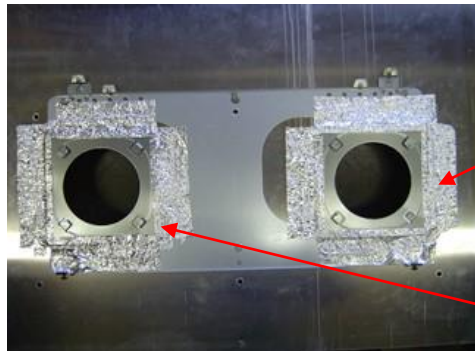


＜ボルト方向＞

室内側 室外側

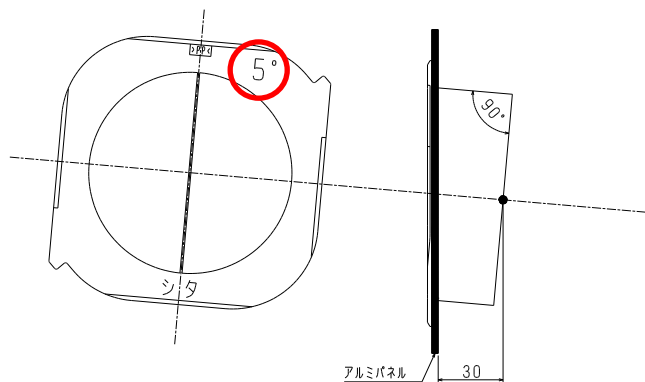


4. パイプ取付板(給気側)をアルミパネルの穴(Φ100)に合せ、製品本体同梱のアルミテープで取付ける。
 ※アルミテープは、排気側も貼り付けてください。
 ※パイプ取付板は、刻印「オモテ」が室内側になるように取付けてください。



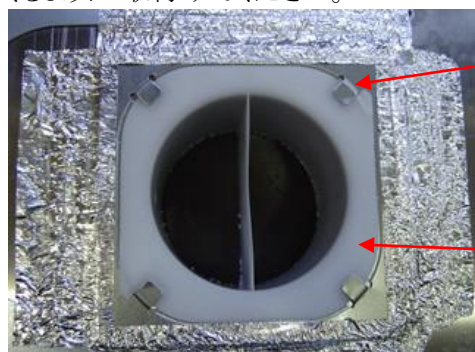
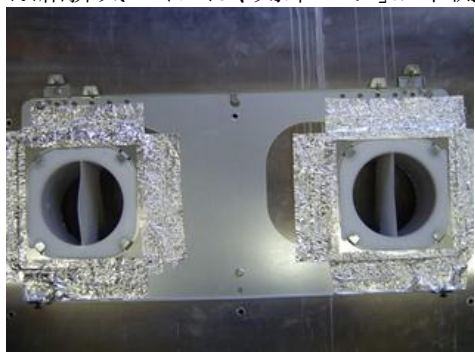
刻印「オモテ」

5. 給排気パイプを切断する。



- ※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
 ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。
 ※上図のように給排気パイプ表面の刻印「5°」側を使用します。(「2°」側を切断)

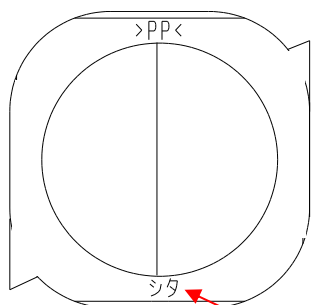
6. 給排気パイプをパイプ取付板に取付ける。
 ※給排気パイプはパイプ取付板のツメに必ず引っ掛けてください(4箇所とも)
 ※給排気パイプは、刻印「シタ」が下側にくるように取付けてください。



ツメ

給排気パイプ

<給排気パイプ>

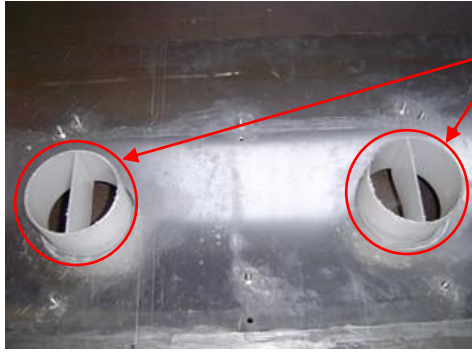


この刻印が下側

【室外側】

7. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

室外側アルミパネルと給排気パイプの隙間全周



全周コーキング

8. フード取付板および水切板を、アルミパネルのフード取付板固定用穴(1項寸法図イ部の穴4箇所×2)に市販のボルトナットおよびワッシャーで取付ける。

※ボルトナットおよびワッシャーの仕様

ボルトナット・・・ 材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長 25mm(～50mm)

ワッシャー・・・ 材質:SUS、内径:Φ6～8mm、外径:Φ14～17mm、板厚:1～2mm

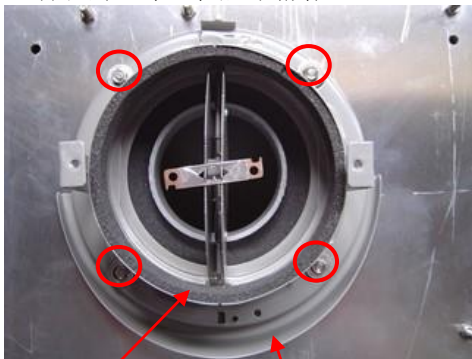
※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

※4項のアルミテープ貼付けにより穴が塞がってしまいますが、ボルトナット固定部の穴はアルミテープを貫通させて取付けてください。

※以下の室外フードの写真は防火ダンパー付フード(P-100CVSD6)の写真であり、実際のフード(P-100CVS6)とは異なります。(取付イメージ説明用の写真であり、中央のダンパー部分も実際にはありません。)

また、ボルト固定位置についても、実際には木ねじ用とアンカーボルト用の2種類の穴があり写真と異なる為、ボルト固定位置はP.21を参照し、木ねじ用の穴を使用してください。

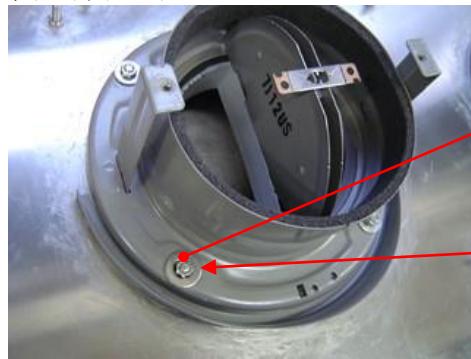
全体図(○印が固定箇所)



フード取付板

水切板

固定部拡大図



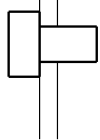
ボルトナット

ワッシャー

フード取付板取付状態図(給排)

<ボルト方向>

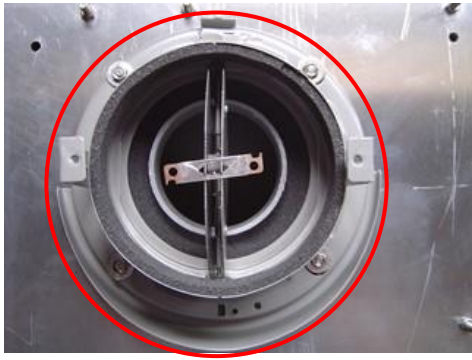
室内側 室外側



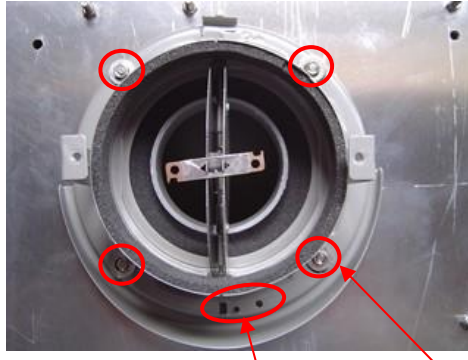
9. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①フード取付板(水切板)と
アルミパネル隙間全周

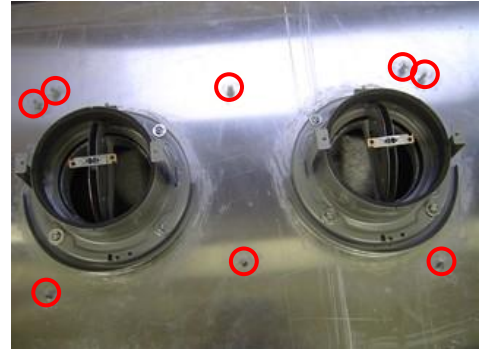


②フード取付板固定ボルトナット部
(4箇所)と未使用穴部



未使用穴 ボルトナット固定部

③本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)

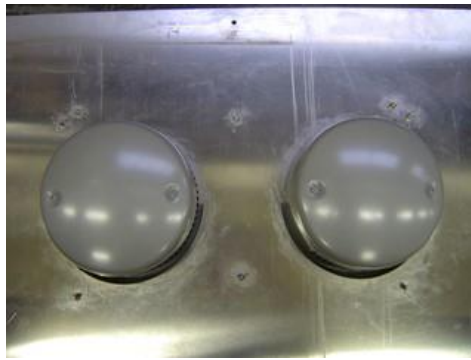
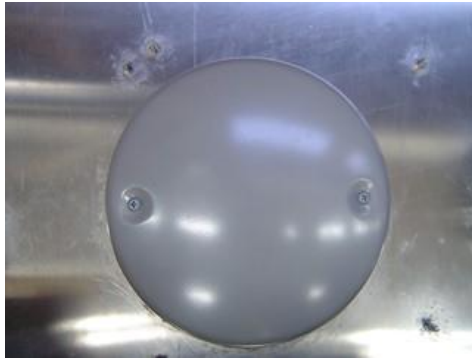


※室外フードによっては未使用穴位置が異なりますが未使用穴は全てコーキングで塞いでください。

10. フード部を取付ける。

※取り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

室外側完成状態図



【室内側】

11. アルミパネルを窓サッシに取付ける。

※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)

12. 製品本体を取付ける。

※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
当社は一切の責任を負いません。
※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

VI. VL-18U3-DタイプとP-140BN2を組み合わせた場合

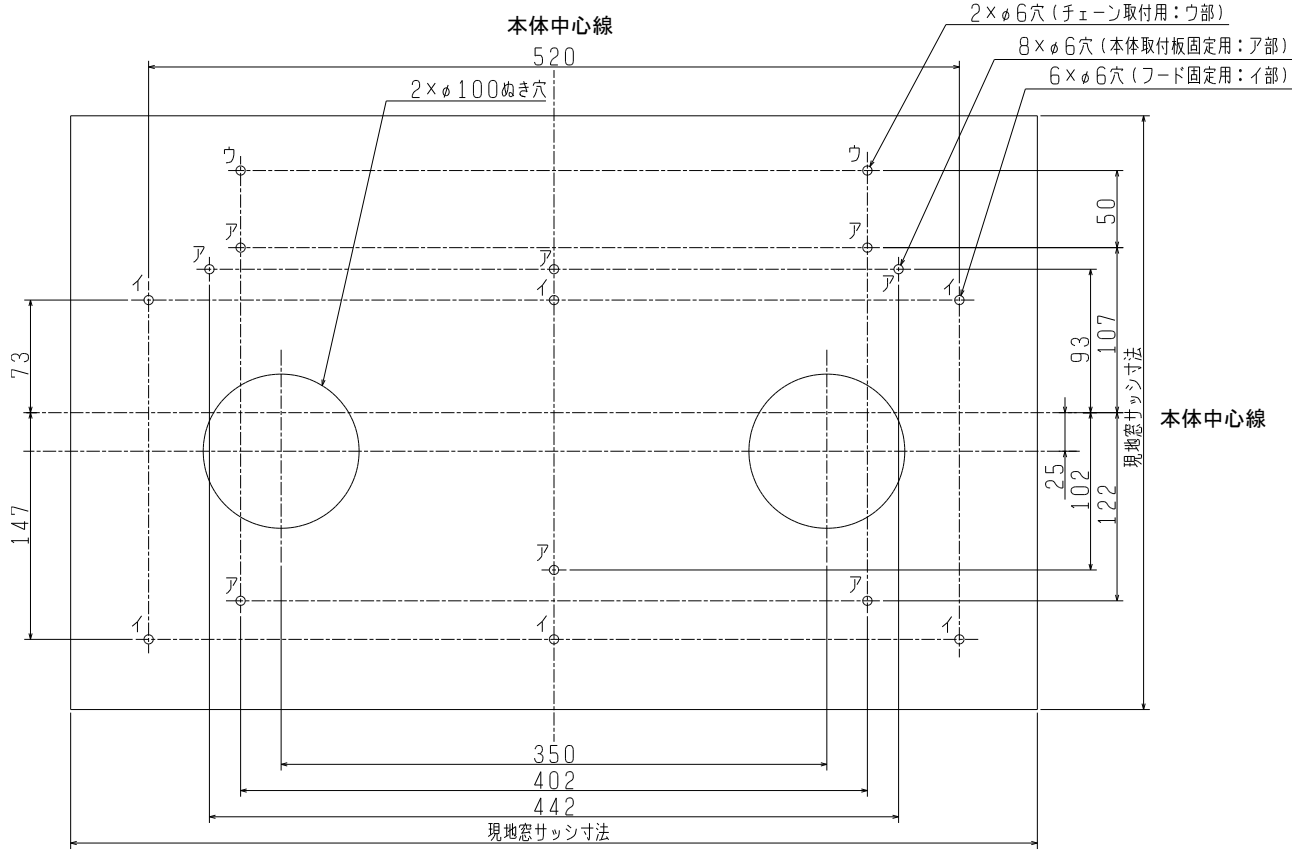
※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

- 製品本体対象機種
 VL-18U3-D
 VL-18U3-BE-D
 VL-18U3-B-D
 VL-18EU3-D

- 室外フード対象機種
 P-140BN2

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板をアルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

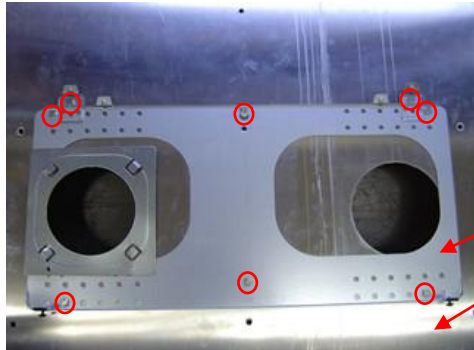
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

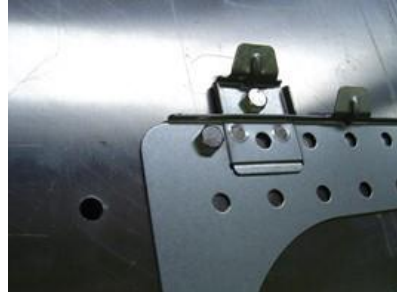
全体図(○印が固定箇所)



本体取付板

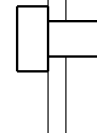
アルミパネル

拡大図(一部)

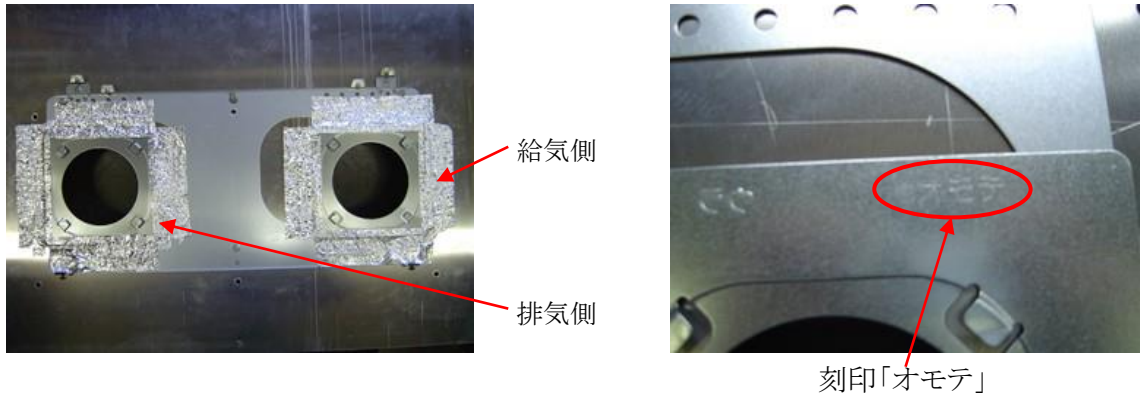


<ボルト方向>

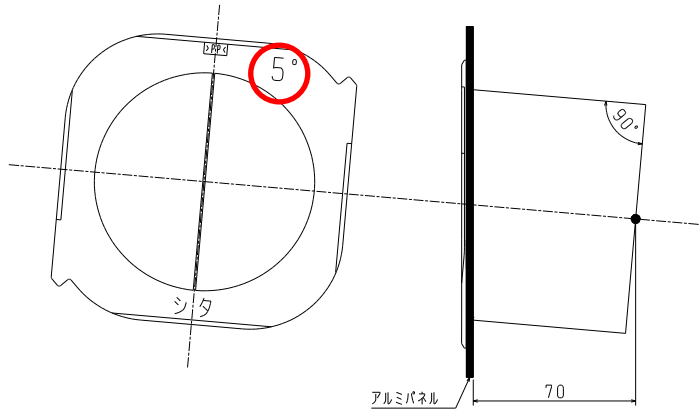
室内側 | 室外側



3. パイプ取付板(給気側)をアルミパネルの穴(Φ100)に合せ、製品本体同梱のアルミテープで取付ける。
 ※アルミテープは、排気側も貼り付けてください。
 ※パイプ取付板は、刻印「オモテ」が室内側になるように取付けてください。

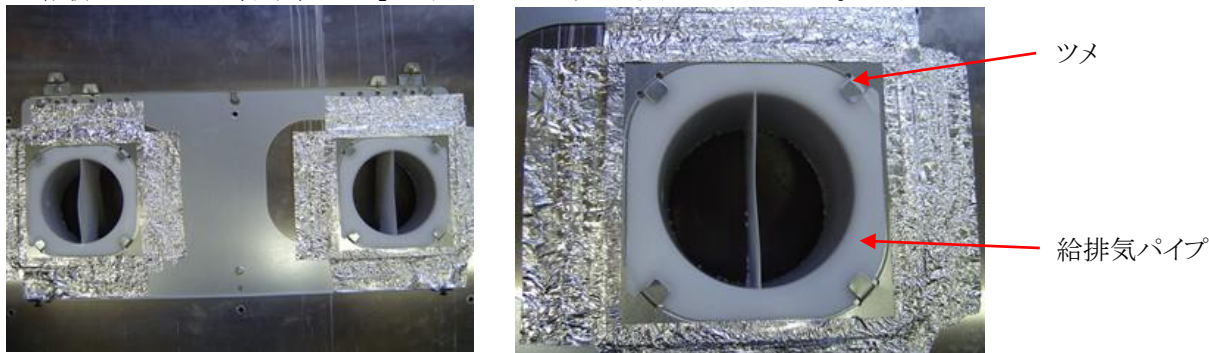


4. 給排気パイプを切断する。

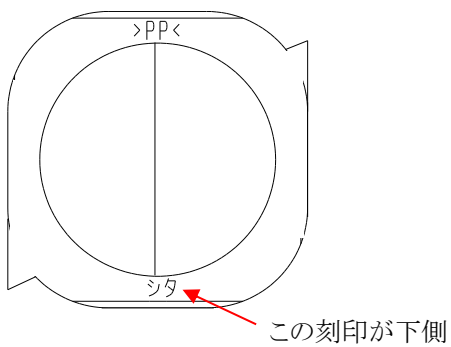


- ※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
 ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。
 ※上図のように給排気パイプ表面の刻印「5°」側を使用します。(「2°」側を切断)

5. 給排気パイプをパイプ取付板に取付ける。
 ※給排気パイプはパイプ取付板のツメに必ず引っ掛けてください(4箇所とも)
 ※給排気パイプは、刻印「シタ」が下側にくるように取付けてください。



<給排気パイプ>



【室外側】

6. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①室外側アルミパネルと給排気パイプの隙間全周



②室外側の本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)

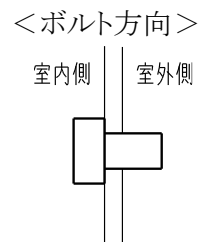


7. 同梱のパッキンを給排気パイプに貼り付ける。
※貼り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。
8. フードをアルミパネルのフード固定用穴(1項寸法図イ部6箇所)に市販のボルトナットで取付ける。
※ボルトナット仕様
材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上
※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



拡大図(一部)



9. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
 ※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

① 室外フードとアルミパネル周り全周
 上面、下面



左側面



右側面



② 室外フード固定ボルトナット部(6箇所)



【室内側】

10. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
 ※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで
 壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)

11. 製品本体を取付ける。
 ※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
 ※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
 ※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
 当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
 当社は一切の責任を負いません。
 ※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

VII. VL-18EUH3タイプとP-100CVSタイプを組み合わせた場合

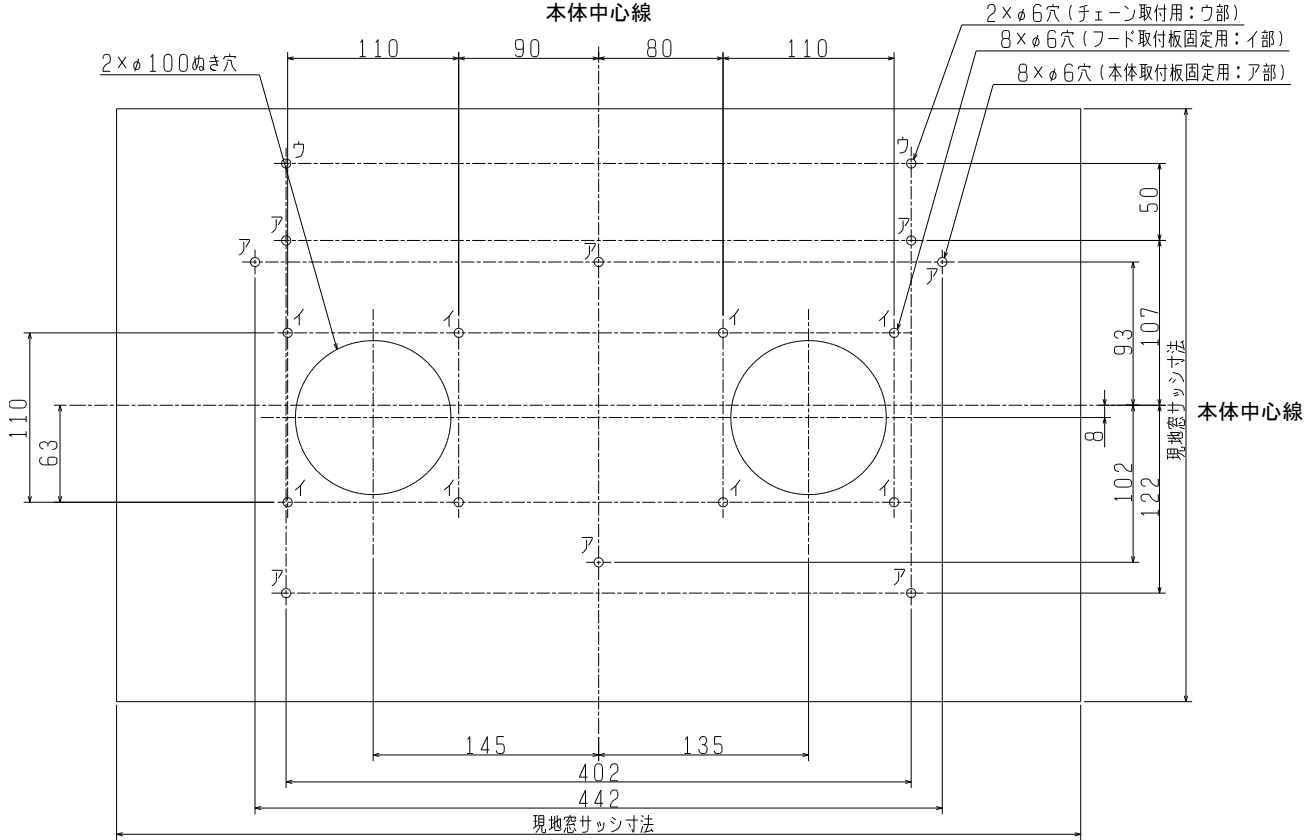
※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

| | |
|---|--|
| <p>■製品本体対象機種</p> <p>VL-18EUH3 VL-18URH3 VL-200UA5</p> | <p>■室外フード対象機種</p> <p>P-100CVS6 P-100CVSQ6 P-100CVSD6 P-100CVSQD6</p> |
|---|--|

※施工手順中の室外フードはP-100CVSD6を使用しています。

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板を、アルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

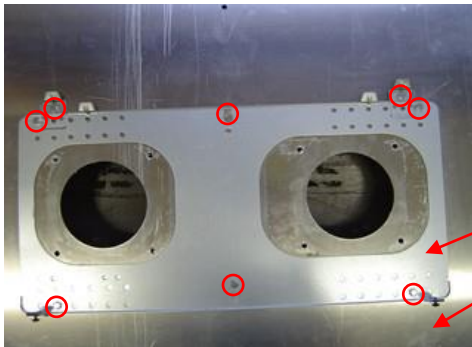
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

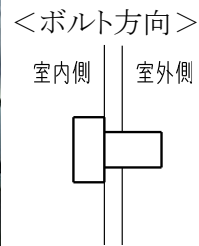
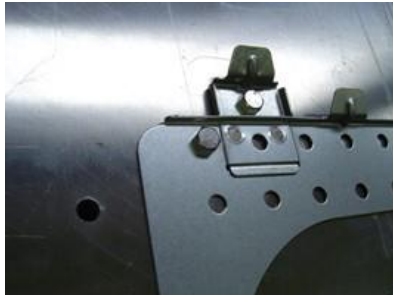
※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



本体取付板
アルミパネル

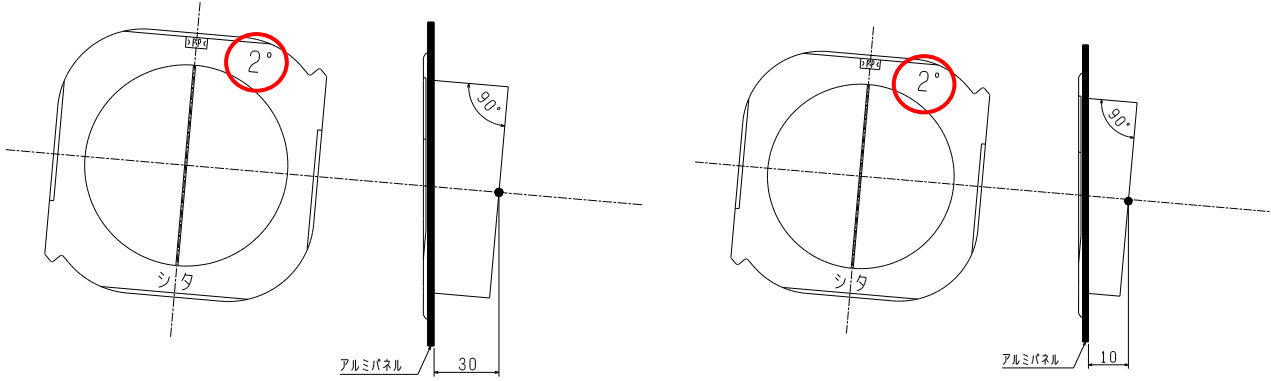
拡大図(一部)



3. 給排気パイプを切断する。

室外フード
P-100CVS6
P-100CVSQ6
の場合

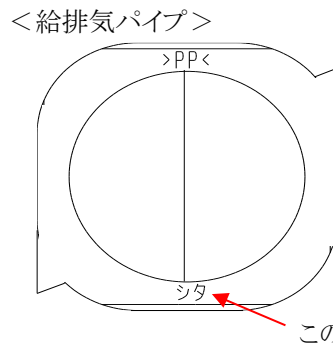
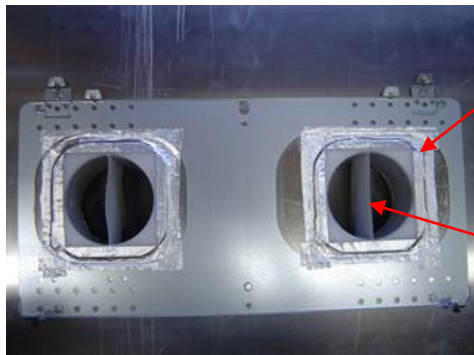
室外フード
P-100CVSD6
P-100CVSQD6
の場合



- ※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
- ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。
- ※上図のように給排気パイプ表面の刻印「2°」側を使用します。(「5°」側を切断)

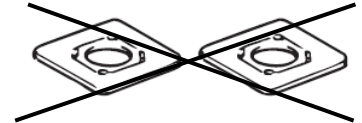
4. 給排気パイプを製品本体同梱のアルミテープでアルミパネル(Φ100穴)に固定する。

※給排気パイプは刻印「シタ」が下側に来るように取付けてください。



【ご注意】

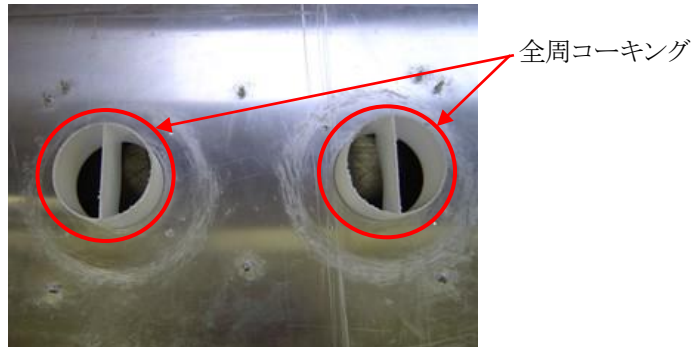
- 本取付方法では、製品本体同梱のパイプ取付板(2個)は使用しません。



【室外側】

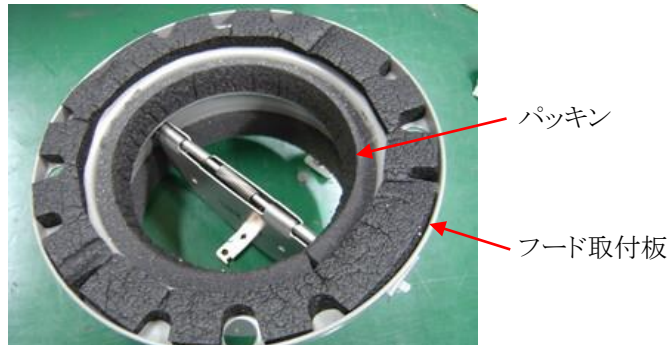
5. 室外側の給排気パイプとアルミパネルの隙間を全周市販のコーキング材でコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。



6. フード取付板に室外フード同梱のパッキンを貼り付ける。(P-100CVSD6、P-100CVSQD6のみ)

※貼り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。



7. フード取付板および水切板を、アルミパネルのフード取付板固定用穴(1項寸法図イ部の穴4箇所×2)に市販のボルトナットおよびワッシャーで取付ける。

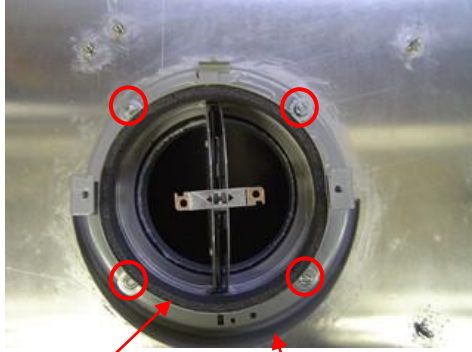
※ボルトナットおよびワッシャーの仕様

ボルトナット・・・ 材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長 25mm(～50mm)

ワッシャー・・・ 材質:SUS、内径:Φ6～8mm、外径:Φ14～17mm、板厚:1～2mm

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



フード取付板

水切板

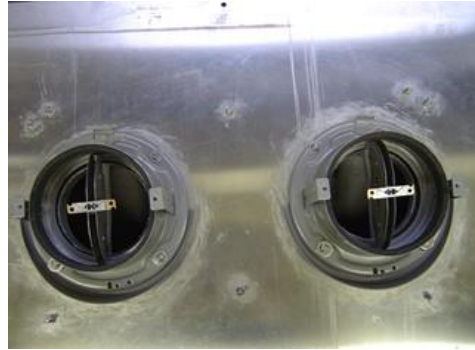
固定部拡大図



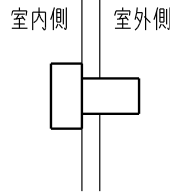
ボルトナット

ワッシャー

フード取付板取付状態図(給排)



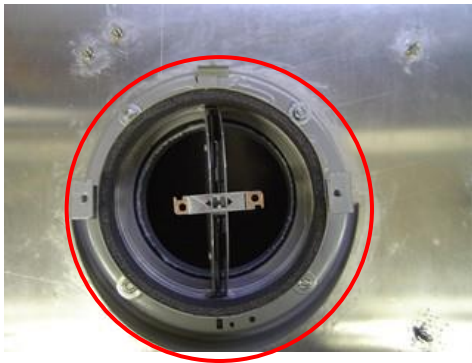
<ボルト方向>



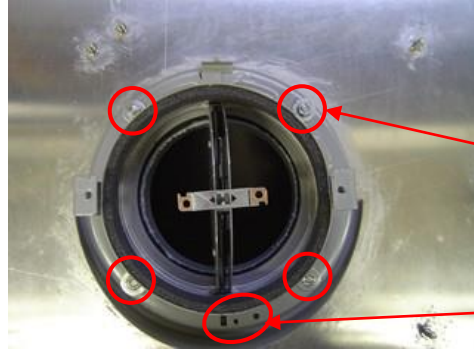
8. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①フード取付板(水切板)とアルミパネルの隙間全周



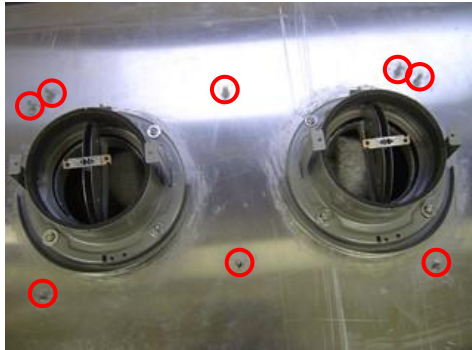
②フード取付板固定ボルトナット部(4箇所)と未使用穴部



ボルトナット固定部

未使用穴

③本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)



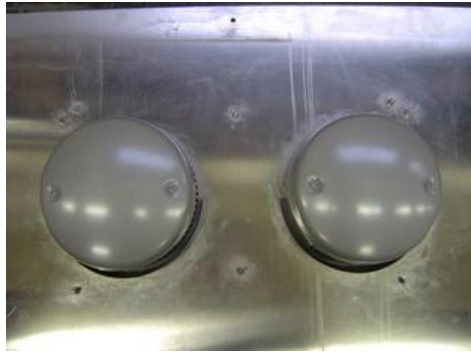
※室外フードによっては未使用穴位置が異なりますが未使用穴は全てコーキングで塞いでください。

9. フード部を取付ける。

※取り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

排気側

室外側完成状態図



【室内側】

10. アルミパネルを窓サッシに取付ける。

※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで

壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)

11. 製品本体を取付ける。

※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ご注意

1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。

2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。

※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。

※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
当社は一切の責任を負いません。

3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
当社は一切の責任を負いません。

※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

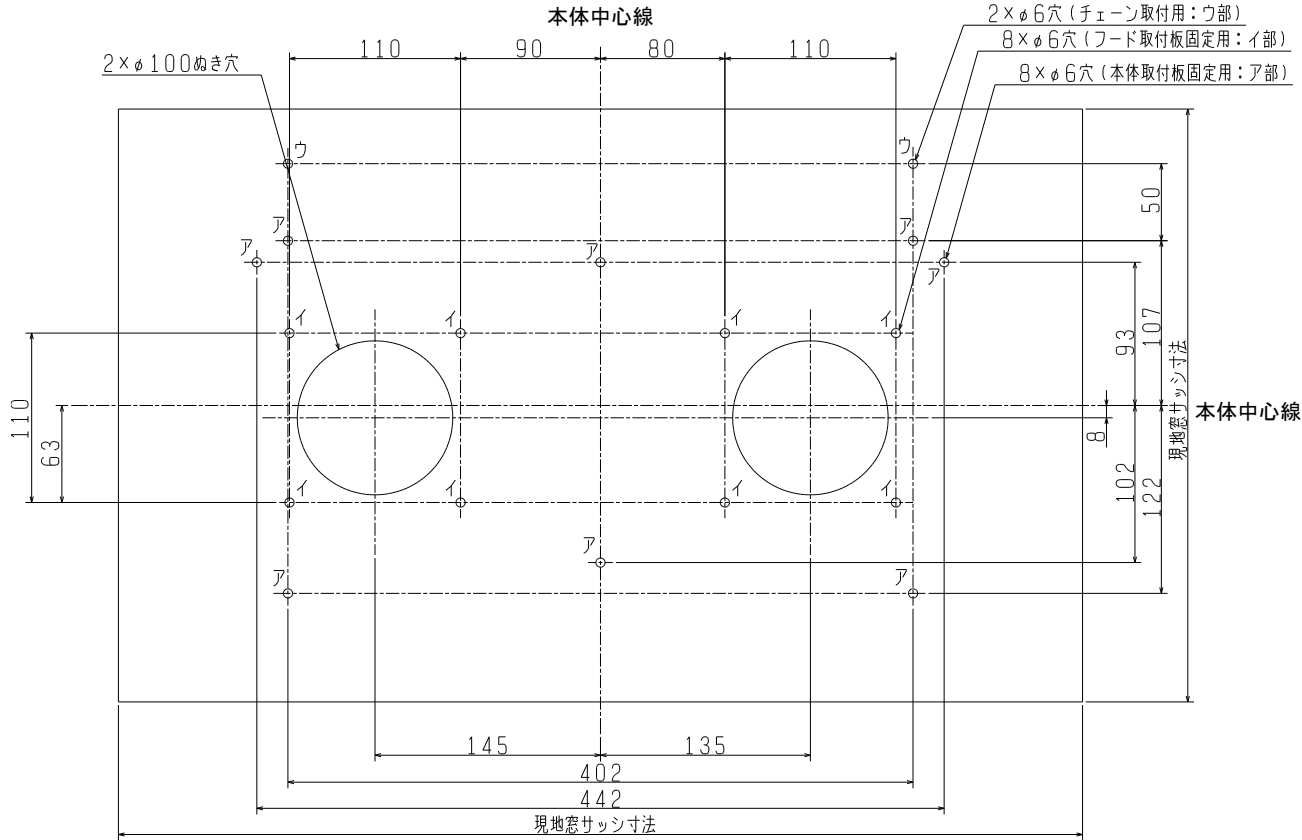
Ⅷ. VL-18EUH3タイプとP-100CVP3を組み合わせた場合

※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

| | |
|---|------------------------------------|
| <p>■製品本体対象機種</p> <p>VL-18EUH3 VL-18URH3 VL-200UA5</p> | <p>■室外フード対象機種</p> <p>P-100CVP3</p> |
|---|------------------------------------|

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板を、アルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

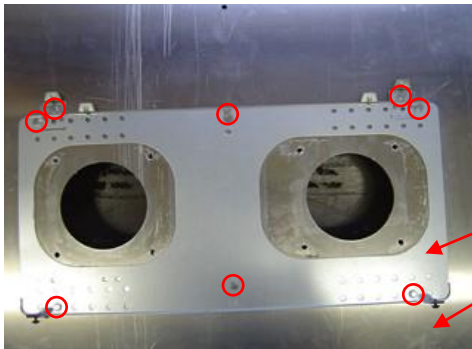
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



本体取付板

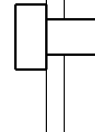
アルミパネル

拡大図(一部)

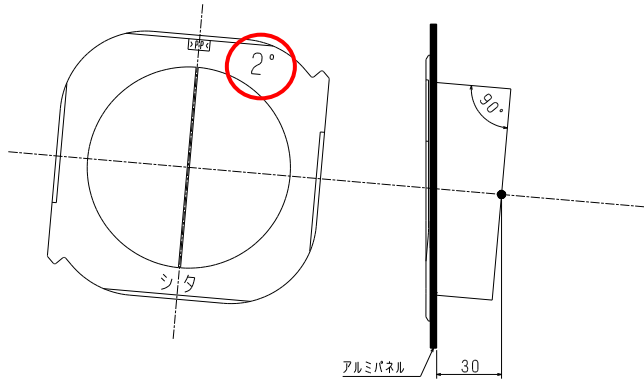


<ボルト方向>

室内側 | 室外側



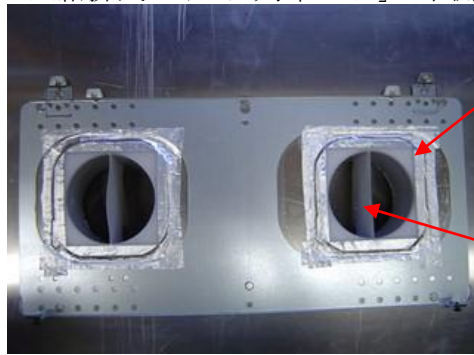
3. 給排気パイプを切断する。



- ※上図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
- ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。
- ※上図のように給排気パイプ表面の刻印「2°」側を使用します。(「5°」側を切断)

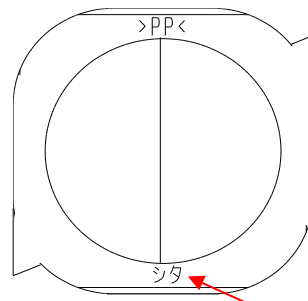
4. 給排気パイプを製品本体同梱のアルミテープでアルミパネル(Φ100穴)に固定する。

※給排気パイプは刻印「シタ」が下側に来るように取付けてください。



アルミテープ
給排気パイプ

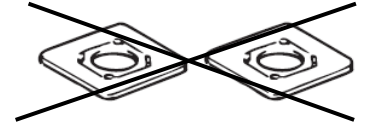
<給排気パイプ>



この刻印が下側

【ご注意】

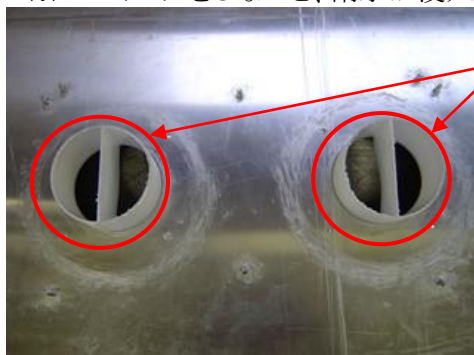
- 本取付方法では、製品本体同梱のパイプ取付板(2個)は使用しません。



【室外側】

5. 室外側の給排気パイプとアルミパネルの隙間を全周市販のコーキング材でコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。



全周コーキング

6. フード取付板を、アルミパネルのフード取付板固定用穴(1項寸法図イ部の穴4箇所×2)に市販のボルトナットおよびワッシャーで取付ける。

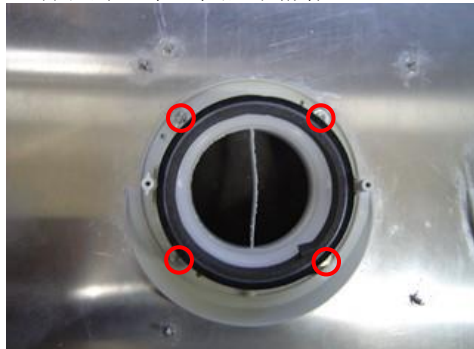
※ボルトナットおよびワッシャーの仕様

ボルトナット・・・ 材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長 25mm(～50mm)

ワッシャー・・・ 材質:SUS、内径:Φ6～8mm、外径:Φ10～15mm、板厚:1～2mm

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

全体図(○印が固定箇所)



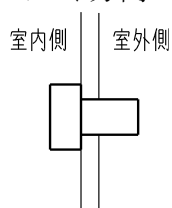
固定部拡大図



フード取付板取付状態図(給排)



<ボルト方向>



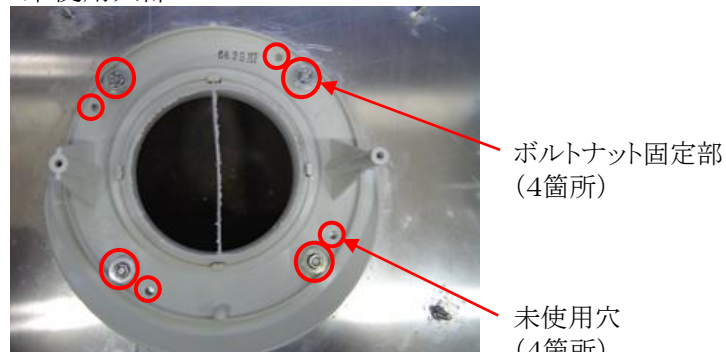
7. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①フード取付板とアルミパネルの隙間全周

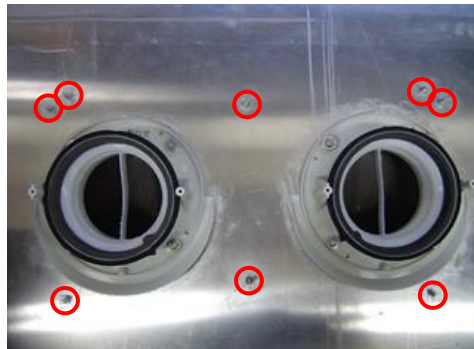


②フード取付板固定ボルトナット部(4箇所)、未使用穴部



※上図は、未使用穴位置を分かりやすくする為にフランジを取外しています。

③本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)



8. フード部を取付ける。
※取り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

室外側完成状態図



【室内側】

9. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)

10. 製品本体を取付ける。
※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
当社は一切の責任を負いません。
※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。

IX. VL-18EUH3タイプとP-140BN2を組み合わせた場合

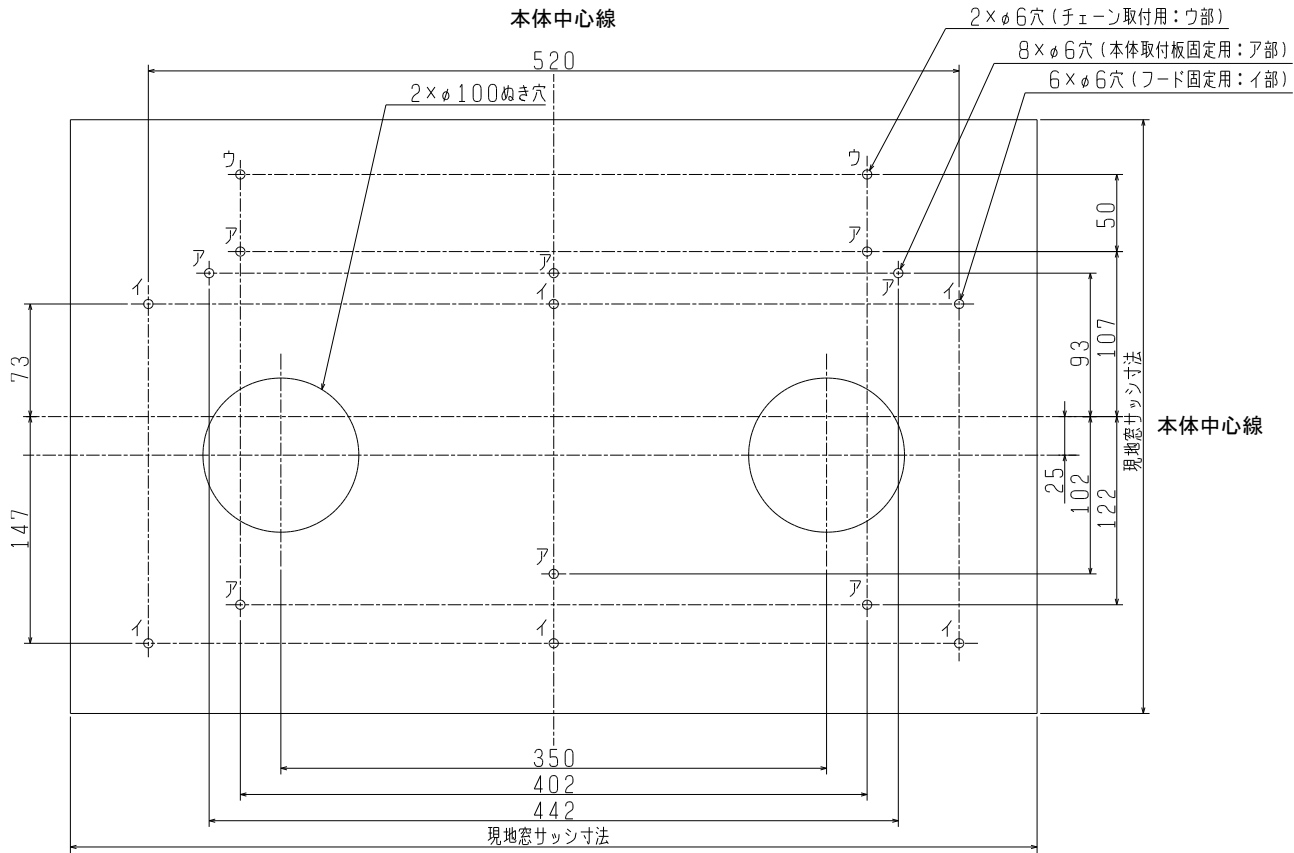
※本資料は、板厚3mmのアルミパネルに取付ける場合の施工方法を示したものです。

■製品本体対象機種
VL-18EUH3
VL-18URH3
VL-200UA5

■室外フード対象機種
P-140BN2

■施工手順

1. アルミパネルに下記寸法の穴を開ける。



【室内側】

2. 本体取付板をアルミパネルの本体取付板固定用穴(1項寸法図ア部の穴8箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

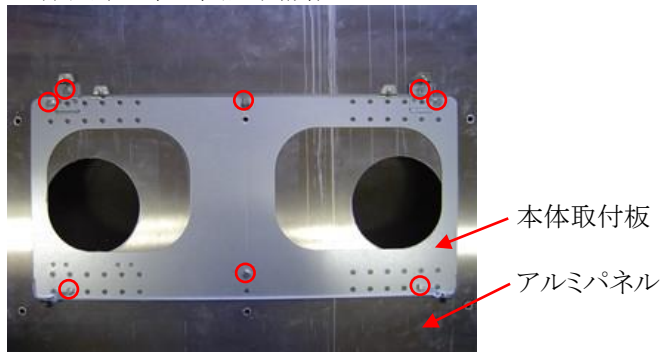
※ボルトナット仕様

材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

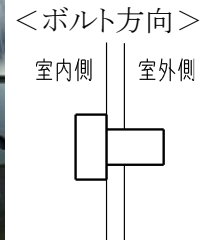
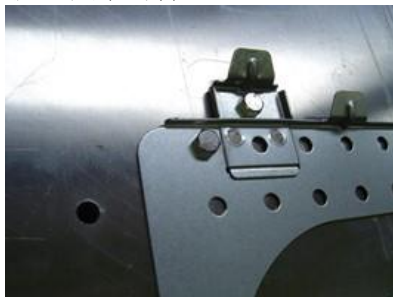
※本体取付板は開梱時製品本体に取付いています。製品本体の据付説明書に従って取外してください。

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

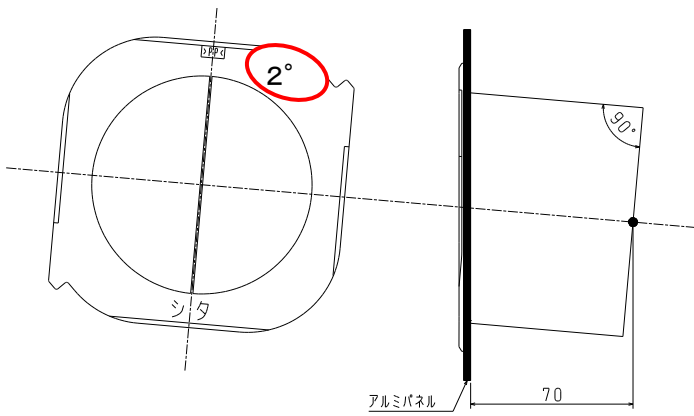
全体図(○印が固定箇所)



拡大図(一部)



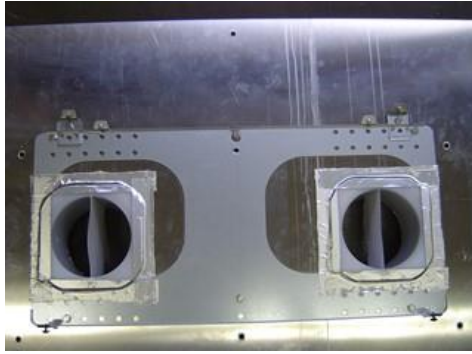
3. 給排気パイプを切断する。



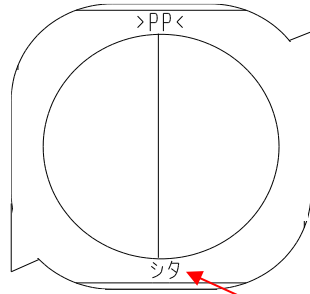
- ※左図のように給排気パイプの中心(●点)から寸法を取ってください。
- ※給排気パイプに対して90°(直角)に切断してください。
- ※左図のように給排気パイプ表面の刻印「2°」側を使用します。「5°」側を切断

4. 給排気パイプを製品本体同梱のアルミテープでアルミパネル(Φ100穴)に固定する。

※給排気パイプは刻印「シタ」が下側に来るように取付けてください。

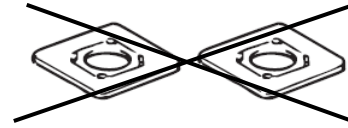


<給排気パイプ>



【ご注意】

- 本取付方法では、製品本体同梱のパイプ取付板(2個)は使用しません。



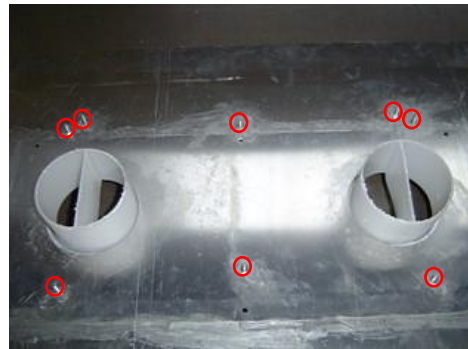
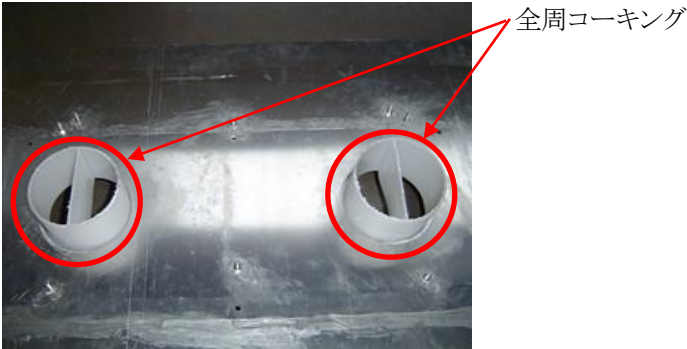
【室外側】

5. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。

※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

①室外側アルミパネルと給排気パイプの隙間全周

②室外側の本体取付板固定ボルトナット部(8箇所)



6. 同梱のパッキンを給排気パイプに貼り付ける。

※貼り付けは、室外フードの据付説明書に従ってください。

7. フードをアルミパネルのフード固定用穴(1項寸法図イ部6箇所)に市販のボルトナットで取付ける。

※ボルトナット仕様 材質:SUS、ボルト径:M5、ボルト長10mm以上

※ボルトは室内側より取付けてください。室内側へボルト先端が突き出ると製品本体に干渉し、取付けできなくなります。

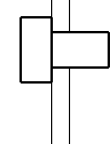
全体図(○印が固定箇所)

拡大図(一部)



<ボルト方向>

室内側 | 室外側



8. 市販のコーキング材で下記箇所をコーキングする。
※コーキングをしないと、雨水が浸入します。

① 室外フードとアルミパネル周り全周
上面、下面



左側面



右側面



② 室外フード固定ボルトナット部 (6箇所)



【室内側】

9. アルミパネルを窓サッシに取付ける。
※万が一の落下に備えて、アルミパネルはチェーンなどで
壁と固定してください。(アルミパネルのチェーン取付用穴はコーキングしてください)

10. 製品本体を取付ける。
※取り付けおよび電気工事については、製品本体の据付説明書に従ってください。



■ ご注意

- 1) アルミパネルは十分強度のあるものを使用してください。
- 2) アルミパネルは十分強度のあるところに確実に取付けてください。
※取付不十分の場合、アルミパネルごと落下する恐れがあります。
※アルミパネル取付部の強度不足や取付不備等による落下等の不具合に関しては、
当社は一切の責任を負いません。
- 3) 製品本体以外の施工に関わる部品(アルミパネル・ネジ等)への結露についても、
当社は一切の責任を負いません。
※アルミパネルに結露する恐れがある場合は、断熱材の貼付等の断熱処置をすることをお勧めします。